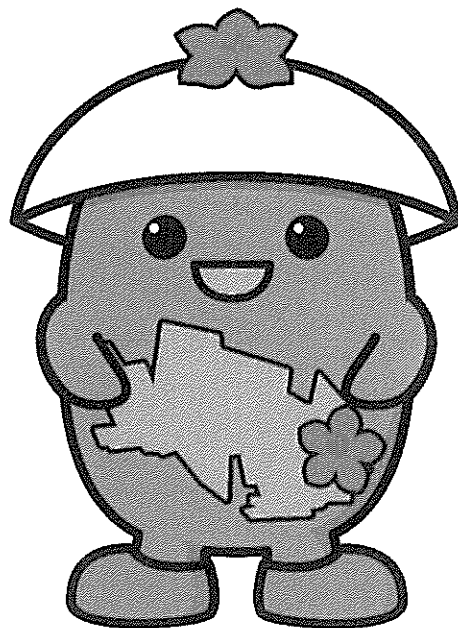


令和 3 年度

事業報告書



国分寺市社協公式マスコットキャラクター「ふくすけ」

社会福祉法人 国分寺市社会福祉協議会

令和3年度 事業報告書

目 次

I. 各担当事業別の実績

< 1 > 総務係	
■ 法人運営管理	2
■ 社会福祉の調査・研究・企画	5
■ 普及宣伝	6
■ 自主財源の確保	7
■ 「歳末たすけあい・地域福祉活動募金」運動	10
■ 「赤い羽根共同募金」運動	12
■ その他の福祉事業	15
■ 災害時の福祉対策の推進	15
< 2 > まちづくり支援係	
【ボランティア活動センターこくぶんじ】	
■ ボランティア・市民活動の推進	17
■ ここねっと推進助成事業	24
■ 見守り訪問事業	25
■ 「コロナ禍の生活を応援します」事業	26
■ 介護支援ボランティア	26
■ 地域共生社会の推進	27
(第1層生活支援コーディネーター・地域福祉コーディネーター)	
< 3 > 地域福祉係	
【自立生活サポートセンターこくぶんじ】	
■ 自立相談支援事業(自立相談、学習支援、家計改善)	39
■ 生活安定応援事業(受験生チャレンジ貸付事業)	41
■ 生活福祉資金貸付制度	43
■ 応急援護資金貸付事業	44
■ 緊急援護資金貸付事業	44
■ 生活困窮者等への緊急的な支援	44
■ 研修等への参加	45
【権利擁護センターこくぶんじ】	
■ 福祉サービス総合支援事業	46
■ 成年後見活用あんしん生活創造事業	47
■ 高齢者緊急一時事務管理	53

■ 障害者緊急一時事務管理	53
■ 地域福祉権利擁護事業	53

< 4 > 地域支援係

【国分寺市ファミリー・サポート・センター】

■ ファミリー・サポート・センター事業	56
---------------------	----

II. 関係機関・団体の委員会等への派遣

■ 関係機関・団体の委員会等への派遣	63
--------------------	----

III. 参考資料

■ 第28期役員名簿	66
■ 第29期役員名簿	67
■ 第27期評議員名簿／評議員選任・解任委員会	68
■ 第28期評議員名簿／評議員選任・解任委員会	69
■ 第28期協力員名簿	70
■ 「ボランティア活動センターこくぶんじ運営委員会」委員名簿	72
■ 「権利擁護センターこくぶんじ運営委員会」委員名簿	73
■ 第4期国分寺市地域福祉活動計画策定委員会 委員名簿	74
■ 東京都共同募金会国分寺地区協力会 第10期 理事・監事名簿	75
■ ふれあい募金箱設置協力店一覧	76
■ 自動販売機設置一覧	76
■ 車いすステーション一覧	77
■ 登録サロン一覧	78
■ 登録団体一覧	79
■ 令和3年度 会員会費増強運動実施状況	81
■ 令和3年度 会員会費、共同募金、 歳末たすけあい自治会・町内会実績	82

Ⅰ．各担当事業別の実績

< 1 > 総務係

■ 法人運営管理

改正社会福祉法等に基づき、理事会・評議員会等を開催するなど適正に法人運営を行った。

◇所在地 国分寺市戸倉 4-14 国分寺市立福祉センター 1 階

◇連絡先 ☎042-324-8311（代表） ☎042-324-8722

◇開館日 月曜日～金曜日（土・日・祝日・年末年始は閉館）

◇開館時間 午前 9 時～午後 5 時

（役員及び評議員等）※名簿は 66～69 ページに別掲。

理事	監事	評議員	協力員	相談役	顧問	顧問名誉会長
15 名	2 名	16 名	115 名	3 名	1 名	1 名

（職員配置状況）※令和 4 年 3 月 31 日現在

	総務係	地域支援係（ファミリーサポートセンター）	地域福祉係		まちづくり支援係	
			自立 SC	権利 C	ボランティア	まちづくり
事務局長	1 名					
事務局次長	1 名					
正規職員	2 名	1 名（兼務）	3 名	1 名	2 名	3 名
嘱託職員	1 名	4 名	4 名	4 名	3 名	1 名
臨時職員	1 名	1 名	5 名		1 名	

（1）「三役会」の開催：7 回（4/2、6/1、7/15、9/2、11/11、1/20、3/3）

（2）「理事会」の開催：5 回（4/16、6/10、6/25、11/19、3/18）

新型コロナウイルス感染症の発生に伴う感染拡大防止のため、社会福祉法、定款および所轄庁から発出された取扱方針に基づき、第 1 回・第 5 回は決議省略とした。

回	開催日程	議案・報告事項	出席者数
1	4/16（金） ※文書同意日	第 1 号 評議員選任・解任委員会委員の補選について 第 2 号 第 29 期理事・監事の選任について 第 3 号 第 28 期評議員の選任について 第 4 号 関係機関等への派遣について	理事：14 名 監事：2 名
2	6/10（木）	第 1 号 第 29 期理事・監事の選任について 第 2 号 第 28 期評議員の選任候補者の推薦について 第 3 号 評議員選任・解任委員会の開催について 第 4 号 顧問（名誉会長）の選任について 第 5 号 令和 2 年度国分寺市社会福祉協議会 事業報告・決算について 第 6 号 令和 3 年度第 1 回地域福祉活動推進事業拠点区分 補正予算 第 7 号 令和 3 年度社協ふくしのつどいについて 第 8 号 役員等賠償責任保険契約について 第 9 号 令和 3 年度第 1 回評議員会招集事項の決定並びに開催について 〈報告事項〉 新型コロナウイルス感染拡大に伴う緊急事態宣言の再発出への対応について／会長及び常務理事職務執行状況報告（令和 2 年度下半期）	理事：11 名 監事：1 名

回	開催日程	議案・報告事項	出席者数
3	6/25 (金)	第1号 第29期 会長、副会長、常務理事の選任について	理事：14名 監事：2名
4	11/19 (金)	第1号 経理規程の改正 第2号 決裁規程の改正 第3号 歳末地域福祉積立金について 第4号 令和4年福祉関係団体新年会について <報告事項> 令和3年度上半期監査／会長及び常務理事職務執行状況報告 (令和3年度上半期)／令和4年東京都社会福祉協議会「新年賀詞交歓会」の中止について／顧問名誉会長について／令和3年度歳末たすけあい地域福祉活動募金の実施について	理事：11名 監事：2名
5	3/18 (金) ※文書同意日	第1号 定款施行細則の改定について 第2号 公印規程の改定について 第3号 役員等報酬規程の改定について 第4号 役員等費用弁償規程の改定について 第5号 権利擁護センター運営委員会規程の改定について 第6号 経理規程の改定について 第7号 嘱託職員就業規則の改定について 第8号 常務理事(常勤)の服務並びに報酬等に関する規程の廃止について 第9号 役員の旅費に関する規程の廃止について 第10号 令和3年度補正予算書(案)について 第11号 社協運営基金の取り崩し及び積立てについて 第12号 職員退職金等積立金の取り崩し及び積立について 第13号 歳末地域福祉積立金の積立及び取崩しについて 第14号 令和4年度事業計画書(案)について 第15号 令和4年度資金収支予算書(案)について 第16号 令和3年度第2回評議員会議案並びに開催について 第17号 事務局長の選任及び解任について 第18号 委員会等への委員の選任について 第19号 苦情解決システム実施に伴う第三者委員の任命について	理事：15名 監事：2名

(3)「評議員会」の開催

回	開催日程	議案・報告事項	出席者数
1	6/25 (金)	第1号 第29期理事・監事の選任について 第2号 令和2年度国分寺市社会福祉協議会 事業報告書・決算報告書(案)について 第3号 令和3年度第1回地域福祉活動推進事業拠点区分 補正予算(案)について 〈報告事項〉 第28期評議員について／顧問の選任について／令和3年度 社協ふくしのつどいについて／役員等賠償責任保険契約について／令和3年度 会員会費へのご協力について／各担当業務の実施状況について	8名
2	3/29 (火)	第1号 役員等報酬規程の改定について 第2号 役員等費用弁償規程の改定について 第3号 役員の旅費に関する規程の廃止について 第4号 令和3年度補正予算書(案)について 第5号 社協運営基金の取り崩し及び積立について 第6号 職員退職金等積立金の取り崩し及び積立について 第7号 歳末地域福祉積立金の積立及び取り崩しについて 第8号 令和4年度事業計画書(案)について 第9号 令和4年度資金収支予算書(案)について 〈報告事項〉 定款施行細則の改定について／公印規程の改定について／権利擁護センター運営委員会規程の改定について／経理規程の改定について／嘱託職員就業規則の改定について／常務理事(常勤)の服務並びに報酬等に関する規程の廃止について／常務理事の服務等に関する要領の設置について／事務局長の選任及び解任について／委員会等への委員の選任について／苦情解決システム実施に伴う第三者委員の任命について	13名

(4)「評議員選任・解任委員会」の開催

回	開催日程	主 な 内 容	出席者数
1	6/10 (木)	評議員の選任について	5名

(5) 会計・業務監査の実施

実 施 日	監 査 内 容	
5/28 (金) ※文書同意日	令和2年度 監査	令和2年度社会福祉事業区分、収益事業区分、貸借対照表、財産目録等ならびに社会福祉事業及び収益事業等の業務について監査。

11/10（水）	令和３年度 上半期監査	令和３年度上半期社会福祉事業区分、収益事業区分、貸借対照表、財産目録等ならびに社会福祉事業及び収益事業等の業務について監査。
----------	----------------	--

（６）税務顧問の設置

委託契約先	宮内税理士法人
委託内容	税務顧問、会計に関するシステム・形成のためのアドバイス他

■ 社会福祉の調査・研究・企画

（１）社会福祉の調査研究

令和２年度に活動計画の策定に着手し、令和２年度末に完成を予定していた。しかし、新型コロナウイルス感染拡大を受け、度重なる「緊急事態宣言」「まん延防止措置」等により、様々な制約の中、対面での会議が困難な時期もあり、書面による開催や意見交換、また、リモート会議等で検討を重ねてきた。結果として、予定された策定期間を１年間延期せざるを得ず、令和４年３月の完成となった

回	開催日程	主 な 内 容	出席者数
1	8/27（金）	第４期国分寺市地域福祉活動計画構成案について	書面開催
2	2/24（木）	第４期国分寺市地域福祉活動計画（最終案）について	リモート開催 10名

（２）「国分寺市内社会福祉法人連絡会」の運営（発足日：令和元年１１月９日）

組 織：参加法人数 17、事業所数 23（令和４年３月 31 日現在）

日 程	事業実績	備 考
10/26（火）	第１回役員会	幹事の交替及び代表の選出について／令和２年度事業報告・決算／令和３年度事業計画・予算／新型コロナウイルスへの対応について／防災部会の設置について検討
2/13（日）	「福祉のおしごと面接相談会」※新型コロナウイルス感染拡大に伴い中止	

※令和３年 11 月、JA 東京むさし主催の農業祭の宝船に使用した野菜 19 品目のご寄付があり、法人連絡会関係の 8 事業所で受けた。

※令和４年 1 月 25 日（火） 東京都地域公益活動推進協議会地域ネットワーク推進委員会主催の「区市町村ネットワーク代表者連絡会」に事務局より 2 名が参加。

※東京都地域公益活動推進協議会の地域ネットワーク助成事業の助成を受けた。

第２期代表、副代表名簿（任期：令和３年４月１日～令和５年３月 31 日）

役 職	氏 名	法 人 名
代 表	高 梶 健一	社会福祉法人 国分寺市社会福祉協議会
副代表	織戸小百合	社会福祉法人 つくしんぼ共同保育会
副代表	鈴木 亮一	社会福祉法人 普門会
副代表	室地 隆彦	社会福祉法人 万葉の里

■ 普及宣伝

(1) 令和3年度「社協ふくしのつどい」

新型コロナウイルス感染拡大を鑑み、式典・記念講演は中止。受賞者（表彰：24名 感謝：32名）の方々には表彰状および感謝状、記念品（エコバッグ）を郵送にて贈呈した。

《表彰》※順不同

会員会費（個人特別会員）

高橋 勝寿様

会員会費（事業所・団体会員）

社会福祉法人 Ann Bee 様、有限会社アクトイブサポート デイサービス カムなみき様、リオン株式会社様、戸倉工業株式会社様、社会福祉法人村山苑 ひよし保育園様、宗教法人 妙法寺様

高額寄付者（年間5万円以上）

参百圓食堂「日吉小町」様、赤尾 静子様

ボランティアステーション（ふれあい募金箱）

多摩信用金庫恋ヶ窪支店様

ボランティアステーション（車いすステーション）

イエノウエノカフェ様、国分寺東恋ヶ窪四郵便局様、北の原地域センター様、社会福祉法人けやきの杜 小規模多機能むさし様、鶴田トミ子様

地域福祉功労者

松本 紀久代様、寺内 芳樹様

国分寺市ファミリー・サポート・センター 援助会員

安藤 るみ子様、吉野 ほづみ様、山根 慶子様、細川 尚子様、生井 京子、嶋本 恵美子様、佐々木 誠悦様

《感謝》※順不同

会員会費（個人特別会員）

鈴木 真人様、鹿島 義之様、大石 早智子様

会員会費（法人・団体会員）

社会福祉法人至誠学舎立川 至誠ホームミナ様、社会福祉法人桑の実会 桑の実西国分寺保育園様、鉄道情報システム株式会社様、有限会社前田工機研究所様、特定非営利活動法人ワーカーズコープ様、

高額寄付者（年間2万円以上）

東元町商店会（ゆうき屋）様

ボランティアステーション（ふれあい募金箱）

カフェといろいろ びより様

高齢者見守り訪問事業 見守りサポーター

貝田 節子様、岸野 君枝様、柴崎 涼一様、柳澤 盛樹様

地域福祉功労者

藤原 和彦様

国分寺市ファミリー・サポート・センター 援助会員

渡部 三重子様、小畑 正恵様、小倉 眞理子様、中松尾 美和様、重兼 美保様、
宮内 祐子様、富田 紀子様、土屋 雅子様、成澤 多恵子様、鞍掛 憲子様、久保 洋様、
島村 暁子様、引地 智子様、酒井 素香様、杉田 智子様、中村 桂子様、高木 洋子様

(2) 国分寺市社会福祉だより「ふくし」の発行

発行回数	年3回(6/15、10/15、2/15)	配布方法	市内全戸に配布
発行部数	70,000部	配架場所	市内公共施設、恋ヶ窪駅 他

(3) 福祉情報システム（ホームページ等）の運営

	アドレス	備考
ホームページ	https://www.ko-shakyo.or.jp	ページビュー数：115,077件
Facebook	https://www.facebook.com/kokubunjishakyo/	投稿数：34件

(4) 「自治会・町内会連絡会」の開催（共催：国分寺市市民生活部協働コミュニティ課） 新型コロナウイルス感染拡大予防のため中止。

(5) 市内事業への共催・後援等の協力

団体名	事業名
弁護士法人多摩パブリック法律事務所	2021年度無料法律相談（6/26）
国分寺市“社会を明るくする運動”推進委員会	社会を明るくする運動” ひまわりコンサート（7/18）
国分寺市	令和3年度 国分寺市敬老会（9/20）
歯ミカップ実行委員会	第14回 歯ミカップ ※オンライン形式（10/21）
ぶんぶんウォーク実行委員会	ぶんぶんウォーク2021 集らなくてもつながっているよ(11/19～11/30)
国分寺市	第20回 国分寺市いきいき高齢社会をめざす市民の集い（2/2）
本多連合町会	令和3年度 地域の安全・安心を考える会（3/1）

(6) 社会福祉援助技術現場実習等の受入

新型コロナウイルス感染拡大予防のため、受け入れを中止。

■ 自主財源の確保

(1) 会員会費運動の実施

新型コロナウイルス感染症流行下のため、昨年に引き続き増強月間を設けることなく、期間を定めずに、感染拡大防止に配慮しながら活動を実施した。

自治会・町内会や市内関係団体、社協理事・監事、評議員、協力員に、対面ではなく郵送で依頼するほか、希望に応じて郵便局の払込用紙を同封し、ご協力いただいた。

また、払込用紙添付のリーフレットを市内の公共機関に配架し、自治会未加入世帯にも広く周知した。市内の福祉施設、ボランティア・市民活動団体、事業所等にも郵便で協力依頼し、ご協力いただいた団体には「会員証」を発行し、各種会員特典を周知した。

《令和3年度会員会費実績》

会 員 数	2, 6 8 8人	会費金額	3, 4 8 2, 2 0 1円
寄 付 者	1 0, 6 4 4人	寄付金額	1, 1 6 9, 0 0 0円
合 計	1 3, 3 3 2人	合 計	4, 6 5 1, 2 0 1円

①「福祉特別功労会員」(100,000円以上) (順不同 敬称略)

株式会社 丸福商事	有限会社 英	一般社団法人国分寺市医師会
東京国分寺ロータリークラブ	匿名1名	

②「法人・団体会員」(10,000円以上) (順不同 敬称略)

東京武蔵国分寺ロータリークラブ	東京国分寺ライオンズクラブ	東京むさし農業協同組合同分寺支店
宗教法人 国分寺	リオン 株式会社	株式会社 菰田印刷
オザキエンタープライズ株式会社	西武信用金庫 西国分寺支店	飯沼電気 株式会社
学校法人 国際文化学園 国際文化理容美容専門学校 国分寺校	社会福祉法人 つくしんぼ共同保育会	社会福祉法人 村山苑 ひよし保育園
特定非営利活動法人あおぞら	社会福祉法人 Ann Bee	社会福祉法人 けやきの杜
特定非営利活動法人ワーカーズコープ	税理士法人MIRAI 合同会計事務所	多摩信用金庫 国分寺支店
社会福祉法人 桑の実会 国分寺Jキッズステーション	株式会社 佐藤総研 こもれび家族	社会福祉法人 ゆたか会 国分寺市立ひかり保育園
一般社団法人 国分寺市歯科医師会	一般財団法人 国分寺市健康福祉サービス協会	株式会社 みずほ銀行 国分寺支店
有限会社 前田工機研究所	社会福祉法人 にんじんの会	宗教法人 妙法寺
特定非営利活動法人 国分寺ハンディキャップ運営委員会	社会福祉法人 千春会 千春第二保育園	特定非営利活動法人 グリーンハート
東皇商事 株式会社	鉄道情報システム 株式会社	社会福祉法人 万葉の里
株式会社 藤雅園	社会福祉法人 はらからの家福祉会	三多摩医療生活協同組合
株式会社アイルート むさし介護アカデミー	社会福祉法人 明王会 明国保育園	北多摩東地区保護司会 国分寺分区
株式会社シーズプレイス コペルプラス 西国分寺教室	有限会社アクティブサポート デイサービス カームなみき	特定非営利活動法人 国分寺市にふるさとをつくる会
国分寺青年会議所	国際ソロプチミスト国分寺	東元町商店会
本町健康マージャン友の会	ツクイ恋ヶ窪	ランダム
学校法人 東京経済大学	一般社団法人 国分寺市薬剤師会	多摩ふるさと建設業協同組合

③「法人・団体会員」(3,000円以上) (順不同 敬称略)

国分寺市寿奉仕団	手話サークル国分寺	国分寺難病の会
かたぐるまの会	フォローアップNo.1	国分寺あゆみ会
雪どけ	拡大写本こくぶんじ	オパール料理同好会
国分寺赤米会	ゆうる〜む	音訳グループ やまばと
国分寺市青少年育成南地区委員会	いきいきJ・Bクラブ	協和プラスチック有限公司
特定非営利活動法人 日本セラピスト普及協会	医療法人社団 美誠会 エクセルシオール西国分寺	一般社団法人 一粒福祉会 デイオアシスまほろば
特定非営利活動法人 東京多摩いのちの電話	特定非営利活動法人 ワーカーズコープ 放課後等デイサービスすてっぷ	一般社団法人 日本スポーツウェルネス吹矢協会 国分寺中央支部
特定非営利活動法人 ひょうたん島	匿名1団体	

④「老人クラブ」(3, 0 0 0 円以上)

(順不同 敬称略)

共益東長寿会	あけぼの会	北松風会	北の原厚生会
共益長寿会	光寿会	高木長寿会	南寿会
西町百寿会	東元町明寿会	本多北四季の会	本多新西寿楽会
本多南寿楽会	本多東寿楽会	友愛会	

⑤自治会・町内会別実績

※自治会・町内会の詳細は、82～84 ページに別掲。

(2) その他の自主財源

事業名	事業実績
ふれあい募金箱設置 (52 か所)	179, 119 円 (38 件)
自動販売機設置 (6 台)	504, 918 円
有料広告掲載	180, 000 円 (@20, 000 円×9 枠)
マスコットキャラクター「ふくすけ」グッズ、インクカートリッジ、他	6, 085 円

※「ふれあい募金箱」「自動販売機」設置一覧は、76 ページに別掲。

■ 令和３年度 「歳末たすけあい・地域福祉活動募金」運動の実施

令和３年１２月１日から１２月３１日までの１か月間にわたり、東京都共同募金会主催、国分寺市後援、国分寺市社会福祉協議会が実施主体となり、共同募金の一環として「歳末たすけあい・地域福祉活動募金」運動を実施した。

会費の依頼と同様に、自治会・町内会や福祉関係団体等には郵送で協力依頼をし、市内企業等にも募金箱設置等のご協力をいただいた。

また、国分寺市薬剤師会および商店会を通じて、市内の薬局や商店にポスターの掲示ならびに募金箱設置の協力依頼をした。

さらに今年度は、人との接触を避けスマートフォンからも募金ができる auPAY を新たな募金方法として取り入れた。

(1) 令和３年度「歳末たすけあい・地域福祉活動募金」実績

募金種別	団体名等（順不同・敬称略）	金額（円）
戸別募金	自治会・町内会（80団体）※詳細は、巻末資料をご覧ください	3,338,787
	小計 ①	3,338,787
職域・ 団体募金	国分寺市老人クラブ連合会（26団体）	123,694
	国分寺市民生委員・児童委員協議会	50,000
	東京国分寺ロータリークラブ	70,000
	東京武蔵国分寺ロータリークラブ	36,000
	東京国分寺ライオンズクラブ	16,000
	国際ソロプチミスト国分寺	10,000
	国分寺市役所職員	79,140
	学校法人国際文化学園 国際文化理容美容専門学校 国分寺校	50,000
	国分寺市商工会	5,000
	株式会社 コモダ印刷	10,000
	有限会社 さやか企画	10,000
	有限会社 東方商事	10,000
	東皇商事 株式会社	10,000
	特定非営利活動法人 あおぞら	10,000
	東京むさし農業協同組合 国分寺支店	5,000
	有限会社 天松	3,000
	特定非営利活動法人 ワークーズコープ（福祉センター）	4,200
	東京日化サービス株式会社	1,000
	国分寺市勤労者福祉サービスセンター	2,293
	ボランティア活動センターこくぶんじ登録団体・サロン	
	オパール料理同好会	5,000
	傾聴ボランティアグループかたらい	3,000
	防災まちづくり27会	1,000
	特定非営利活動法人 成年後見ウィル	2,000
	緑と自然を育てる会	3,000
	国分寺難病の会	2,000
	雪どけ	3,000
	フォローアップNo.1	3,000
	国分寺市寿奉仕団	3,000
	本町健康マージャン友の会	5,000

職域・ 団体募金	募金箱設置にご協力いただいた市内企業・団体等	
	市内関係団体・企業・店舗等	
	鉄道情報システム株式会社	5,442
	リオン株式会社	1,530
	国分寺市商工会	
	国分寺市国際協会	
	公益社団法人 国分寺市シルバー人材センター	8,591
	餅や蔵王	3,210
	国分寺青年会議所 シュウマイ酒場 創笑商店/AGITO 大衆酒場 文太(旧 大番)/炭火酒場 鶏眞	10,676
	国分寺市薬剤師会	
	よつ葉薬局/銀杏薬局/多摩薬局/もり薬局/ふじもと薬局 日吉町薬局/みやこ薬局/おだいに薬局 ハート店	15,767
	国分寺市商店会	
	東元町商店会 カフェスロー/ベルビュー/コロッケの丸愛 リトルクック eat & space	1,067
	国分寺駅北口商店街 茶金/ローソン国分寺本町2丁目店 セブンイレブン国分寺本町2丁目店 ケンタッキーフライドチキン国分寺店 ココカラファイン国分寺駅前通り店 イエノウエノカフェ タツミ建設株式会社 清水開発株式会社/戸塚たばこ店	12,438
	むさし商興会 天章堂	1,100
	内藤橋通り商店会 Yショップ日吉店/コスメパーひまわり	1,000
	南栄商店会 ヘアーサロンまるやま	1,598
街頭募金	国分寺市社協理事・監事、評議員、協力員、職員	117,500
	小計 ②	715,246
	社協職員による国分寺駅構内街頭募金	34,567
事務局受付	小計 ③	34,567
	個人	51,500
	社協窓口募金箱	4,111
	auPAYによる募金	1,387
	小計 ④	56,998
合計 ①+②+③+④		4,145,598

※職域・団体募金については、募金額が1,000円以上の団体を個別に記載。

(2) 「歳末たすけあい・地域福祉活動募金 街頭募金」実施報告

募金運動および本会事業の広報も含め、運動開始日に合わせて街頭募金を行った。コロナ禍のため、対人距離の確保、衛生管理等に配慮し、本会職員少人数で実施。、大声で呼びかけることができないため、社協マスコットキャラクター「ふくすけ」の大型パネルを設置し、歩く人の目に留まるよう工夫した。

日 時 12/1 (水) 16:00~18:00

場 所 国分寺駅構内 (1 か所)



(3)「翌年度（令和 4 年使用分）地域福祉活動費」の配分

令和 3 年度募金額 4,145,598 円より、事務費 243,438 円を除いた 3,902,160 円を下表のとおり活用する。令和 3 年度は新型コロナウイルス感染拡大を受け「令和 2 年度歳末たすけあい地域福祉活動費（令和 3 年度使用分）」を、特例的に令和 4 年度に繰り越して使用することが認められ、780,000 円を令和 4 年度に繰り越して活用する。

【令和 4 年度使用分 地域福祉活動費】

No.	事業名	配分金額（円）
1	国分寺ふくし交流支援事業	300,000
2	ここねっと推進助成事業	600,000
3	市民への地域福祉情報提供事業	902,160
4	高齢者への支援事業	200,000
5	ボランティア活動推進事業	1,700,000
6	生活困窮者支援事業	200,000
合 計		3,902,160

■ 令和 3 年度「赤い羽根共同募金」運動の実施

東京都共同募金会国分寺地区協力会の事務局として、「赤い羽根共同募金」運動を令和 3 年 10 月から令和 4 年 3 月まで実施した。

例年運動開始日に実施の街頭募金は中止し、国分寺地区協力会理事・監事会および国分寺地区配分推せん委員会については、書面による決議を行い、新型コロナウイルス感染症の感染対策に配慮しながら募金運動を行った。街頭募金に代わる募金方法として、スマートフォンからも募金ができる auPAY を導入した。

(1) 令和 3 年度「赤い羽根共同募金」地区募金実績

募金種別	団体名等(順不同・敬称略)	金額(円)
戸別募金	自治会・町内会(81団体) ※詳細は、巻末資料をご覧ください	2,274,401
	小計 ①	2,274,401
職域・団体募金	国分寺市老人クラブ連合会(26団体)	74,421
	国分寺市民生委員・児童委員協議会	23,000
	東京国分寺ロータリークラブ	18,500
	東京武蔵国分寺ロータリークラブ	27,300
	東京国分寺ライオンズクラブ	7,500
	国際ソロプチミスト国分寺	10,000
	国分寺市役所職員	69,701
	国分寺市商工会	5,000
	社会福祉法人 菊美会 ほんだ保育園	10,000
	一般社団法人 和耕会	10,000
	一般社団法人 日本スポーツウェルネス吹矢協会 国分寺支部	8,500
	オパール料理同好会	5,000
	国分寺市寿奉仕団	3,000
	フォローアップNO.1	3,000
	国分寺難病の会	3,000
	特定非営利活動法人 成年後見ウィル	3,000
	本町健康マージャン友の会	3,000
	防災まちづくり27会	1,000
	国分寺市軟式野球連盟少年の部(試合会場設置の募金箱)	64,173

職域・団体募金	昨年度の受配団体によるご協力(募金箱設置等) ・ 国分寺難病の会 ・ 国分寺市身体障害者福祉協会 ・ 社会福祉法人 はらからの家福祉会 ・ 社会福祉法人 Ann Bee ・ 特定非営利活動法人 Ohana ・ 社会福祉法人 ココロ学舎 ET教室 ・ 特定非営利活動法人国分寺市手をつなぐ親の会 ・ 特定非営利活動法人 ひょうたん島 ・ 一般社団法人 一粒福祉会 デイオアシスまほろば ・ 社会福祉法人 東京都手をつなぐ育成会 ナザレンホーム ・ 社会福祉法人 千春会 千春第二保育園	44,544
	募金箱設置にご協力いただいた福祉施設 (国分寺障害者施設お仕事ネットワーク加盟団体等) ・ 社会福祉法人 けやきの杜 ・ 社会福祉法人 万葉の里 ・ 一般社団法人 Life Commit 就労支援事務所 チェンジアップ ・ 社会福祉法人 東京聴覚障害者福祉事業協会 クラブかたつむり ・ 社会福祉法人 ななえの里 ともしび工房 ・ 特定非営利活動法人 国障連喫茶 ・ 社会福祉法人 つくしんぼ共同保育会 ポッポのはな保育園	14,866
	市内小学校・中学校(13校) 生徒会・児童会・委員会による募金活動、募金箱	100,005
	社協理事・監事、評議員、職員	45,000
	小計 ②	553,510
事務局受付	個人	34,500
	募金箱	1,200
	au PAY による寄付金	7,036
	小計 ③	42,736
合計 ①+②+③		2,870,647

(2) 東京都共同募金会直納

団体名等(順不同・敬称略)	金額(円)	備考
ボーイスカウト国分寺第1団	169,267	国分寺市内で活動しているボーイスカウト・ガールスカウトは、例年実施の街頭募金ができなかったため、それぞれの形でご協力いただき、東京都共同募金会に直納した。
ボーイスカウト国分寺第2団	10,000	
ガールスカウト東京都第97団	3,123	
合計	182,390	

(3) 「国分寺地区協力会理事・監事会」及び「国分寺地区配分推せん委員会」の実施

※東京都共同募金会国分寺地区協力会 理事・監事名簿は、75 ページに別掲。

(国分寺地区協力会 理事・監事会) ※決議省略

回(文書同意日)	内 容
第1回 8/31(火)	令和3年度「赤い羽根共同募金運動」事業計画・予算について／地域配分(B配分)募集等について

第 2 回 1 / 31 (月)	令和 3 年度「赤い羽根共同募金」実施報告について／地域配分 (B 配分) について／小地域福祉活動費について／令和 3 年度「歳末たすけあい・地域福祉活動募金」実施報告、地域福祉活動費について
------------------	---

(国分寺地区配分推せん委員会) ※決議省略

文書同意日	内 容
1 / 11 (火)	令和 3 年度 地域配分 (B 配分) の申請に基づく配分推せんについて

(4) 地域配分 (B 配分) (令和 3 年度申請・4 年度使用分) について

(地域配分 (B 配分) 配分先一覧)

No.	施設・団体名	事業内容	配分金額 (円)
1	社会福祉法人 Ann Bee ビーパス	整備備品 (電動シーラー)	90,000
2	特定非営利活動法人 国分寺市手をつなぐ親の会 まあぶ	知的障害者の社会体験と学習	90,000
3	特定非営利活動法人 ひょうたん島	防災のための備品購入事業	130,000
4	特定非営利活動法人 Ohana オハナ農園	生活介護事業 (芸術活動) 備品整備	110,000
5	一般社団法人 一粒福祉会 デイオアシスマほろば	食品加工室の整備 (折戸の取付)	200,000
6	一般社団法人 和耕会 萌ベビーホーム	保育室の備品整備 (カーテン一式)	90,000
7	社会福祉法人 コロロ学舎 ET 教室	備品購入 (ガス衣類乾燥機取付)	100,000
8	社会福祉法人 手をつなぐ育成会 ナザレンホーム	共同生活援助事業のための備品購入 (炊飯器)	20,000
9	国分寺難病の会	講演会「笑いと歌の会」	130,000
10	社会福祉法人 はらからの家福祉会 さつき共同作業所	備品整備 (コピーボード)	180,000

本会が行う地域福祉活動事業として、下記のとおり決定した。

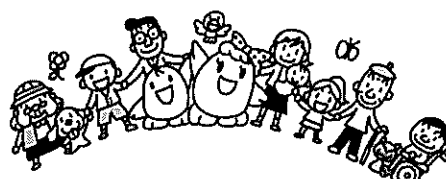
事業名	配分金額 (円)
社協の広報活動 (国分寺市社会福祉だより「ふくし」の発行等)	740,000

(5) 小地域福祉活動費の配分について

配分額は、各団体の募金額の 10%。交付希望の下記の団体に交付した。

No.	団 体 名	件数	募金実績額 (円)	配分金額 (円)
1	自治会・町内会 (※)	42	1,675,801	166,400
2	国分寺市老人クラブ連合会	1	74,421	7,400
3	国分寺市民生委員・児童委員協議会	1	23,000	2,300
計		44		176,100

※募金にご協力いただいた 81 団体のうち、交付を希望した件数と配分金額の合計



■ その他福祉事業

(1) 「令和 3 年度 国分寺市敬老会」(共催：国分寺市)

新型コロナウイルス感染拡大予防のため式典・高齢者訪問は中止。対象者に記念品を贈呈(送付)した。

対 象 者	対象人数	記 念 品
100 歳を迎えた方	28 名	膝掛け
100 歳以上の方	40 名	煎茶の詰め合わせ

(2) 新型コロナウイルスへの対応

- ① 「生活福祉資金 特例貸付(緊急小口資金・総合支援資金)」 ※43 ページに別掲。
- ② 「住居確保給付金受給」 ※40 ページに別掲。
- ③ 「その他の新型コロナウイルス対応」 ※26 ページに別掲。

■ 災害時の福祉対策の推進

(1) 「国分寺市総合防災訓練」への参加

新型コロナウイルス感染拡大予防のため「令和 3 年度 国分寺市総合防災訓練(1/30)」が中止となり、オンラインのみで実施された。当会ホームページ内で「災害ボランティアセンター」を紹介し、職員も各自オンライン訓練に参加した。

会議名	実施日
国分寺市防災会議	11/18(木)
防災関係機関担当者会議(オンライン)	9/17(金) 10/12(火)

(2) 他機関との連携等

協：協力 参：参加 研：研修 会：会議

実施日	名称等	主催団体名
4/21(水)	災害ボランティアセンター担当者会議 会	東京ボランティア・市民活動センター
6/15(火) 8/19(木) 10/28(木) 11/10(水)	災害ボランティアセンター運営者コース(全4回) 研	
5/26(水) 3/16(水)	国分寺青年会議所との打ち合わせ、情報交換 会	国分寺青年会議所
7/21(水)	国分寺市防災まちづくり学校 参 協 「クロスロードゲーム」	国分寺市
11/26(金)	福祉センター避難訓練 参	福祉センター
2/21(月)	国分寺市防災推進委員会研修 協 「在宅避難と災害ボランティアについて」	防災推進委員会
3/3(木)	大規模水害における家屋再生に関する技術講習会 研	家屋再生講習会実行委員会
3/19(土)	市民福祉講座 参 「ひとりにしない地域づくり～大規模災害から考える～」	国分寺市障害者センター

(3) 社協職員災害担当プロジェクトの設置

実施日	内容
9/28（火）、1/7（金）	災害 PT の役割について／国分寺市総合防災訓練への参加について

(4) 協定書等

（協定書等）

名 称	締 結 先	締結年度
国分寺市と災害時のボランティア派遣に関する協定	国分寺市	平成 17 年度
災害時相互支援協定	東京都社会福祉協議会	平成 20 年度
災害時における協力に関する協定	国分寺青年会議所	平成 29 年度

（本会マニュアル等） ※随時更新作業により改訂

名 称	策定年度
社協役職員の災害時行動マニュアル	平成 19 年度
災害ボランティアセンター運営マニュアル	平成 20 年度

【災害ボランティアセンターとは】

「災害ボランティアセンター」とは、災害時に被災地でのボランティア活動を円滑にすすめるための拠点です。

国分寺市社会福祉協議会は、国分寺市と「災害時におけるボランティア活動に関する協定」を締結し、国分寺市内で震度 5 弱以上の地震および甚大な風水害による災害が発生した時に、「こくぶんじ災害ボランティアセンター」を設置します。



＜2＞ まちづくり支援係

■ ボランティア・市民活動の推進

1. ボランティア活動センターの運営

(1) 「ボランティア活動センターこくぶんじ」の運営

小地域福祉活動や地域のネットワークづくり、ボランティア・市民活動の推進を図る拠点として「ボランティア活動センターこくぶんじ」を設置・運営した。

《所在地》 国分寺市東元町 3-17-2 電話 042-300-6363 Fax042-300-6365

《開所日》 月曜日～土曜日（祝日、年末年始は除く）午前 9 時～午後 5 時

《職員体制》 センター長 1 名、嘱託職員 3 名、臨時職員 1 名

(2) 「ボランティア活動センターこくぶんじ運営委員会」の開催

「ボランティア活動センターこくぶんじを街づくりの拠点に」を目標に、「市民のための市民の参画によるボランティアセンターづくり」をめざし、「ボランティア活動センターこくぶんじ運営委員会」を設置し、11 回開催した。また、東京ボランティア・市民活動センター主催による「令和 3 年度合同センター長会議」が Cocobunji プラザリオンホールで開催され、当日の街歩きや発表など運営面で協力した。※第 4 期運営委員名簿は、72 ページに別掲。

《令和 3 年度ボランティア活動センター運営委員会開催》 ※いずれもハイブリット形式

回	開催日	主 な 内 容	人数
1	4/23（金）	VC 職員体制／VC 事業／北西ブロック災害 VC 連携協定等報告／夏体験ボランティア／シンポジウム等検討	14 名
2	5/20（木）	緊急事態宣言対応／生活応援事業／助成事業／合同センター長会議等報告／シンポジウム等検討	12 名
3	6/22（火）	まん延防止措置対応／VC 事業報告等の報告／シンポジウム／合同センター長会議等検討	16 名
4	7/27（火）	緊急事態宣言対応／夏体験ボランティア／ふくし体験等報告／シンポジウム／合同センター長会議等検討	15 名
5	8/26（火）	生活応援事業／VC 事業報告／シンポジウム／合同センター長会議等検討	11 名
6	9/21（火）	VC 事業報告・予定／合同センター長会議等報告／シンポジウム等検討	12 名
7	11/24（水）	VC 事業報告・予定等報告／シンポジウム／北西災害 VC 連携協定等検討 ※10 月 29 日を延期開催。	12 名
8	12/20（月）	VC 事業報告／予定等報告／シンポジウムについて検討	11 名
9	1/27（木）	運営委員改選、VC 事業報告・予定等報告／令和 4 年度 VC 事業計画／シンポジウムについて検討	11 名
10	3/1（火）	VC 事業報告・予定等報告／シンポジウムについて検討	15 名
11	3/31（火）	令和 4 年度 VC 職員体制／事業計画等報告／シンポジウム振り返り等協議	15 名

《ボランティア活動センターこくぶんじ運営委員会 企画・運営事業》

『国分寺の未来を考えるシンポジウム』

テーマ：この街で、生きること、暮らすこと、つながること。

日時：令和4年3月13日（日）午後1時30分～4時

会場：cocobunji プラザ リオンホール

参加：一般、発表者、運営委員、社協職員他 合計78名

観覧：会場及びYouTubeでのライブ配信

内容：[第一部] パネルディスカッション

世古 一穂氏（元金沢大学教授）／芳賀 啓氏（日本地図学会評議員）

増井 有真氏（国分寺市観光協会事務局、学芸員）

司会：杉田 直木氏（ボランティア活動センターこくぶんじ運営委員）

[第二部] みんなの発表！「国分寺をより暮らしやすい街に」

① 「野川の未来」（自然と災害）

発表：特定非営利活動法人 まちづくりサポート国分寺

早稲田実業学校中等部 生徒

② 「みんなで考える地域の交通安全」

発表：都立国分寺高校 生徒会

③ 「みんなの居場所」（みんなの食堂）

発表：「たまりば」の会

④ 「空き家プロジェクト～誰もが生きやすい社会を目指して～」

発表：Renovate Japan LLC

ファシリテーター：枝見 太郎氏（ボランティア活動センターこくぶんじ運営委員長）

後援 国分寺市

（3）ボランティア活動の相談・コーディネート

主に国分寺市内の団体・個人からボランティア受け入れの相談や、ボランティア活動希望者から相談を受け、コーディネートを行った。相談件数は、施設・団体、個人ともに、コロナ禍前に比べ減少した。

施設・団体 12件（継続4件、単発8件）

個人 33件（継続27件、単発6件）※見守り・相談のみも含む

（4）ボランティア団体・個人ボランティアの育成・指導、相談・助言

ボランティア活動団体に活動継続・展開・会員加入等の助言・協力をするとともに、個人ボランティアに対してボランティア活動の原則・注意事項の説明および相談・助言を行った。また、令和3年度より、個人ボランティアの把握や情報管理、コーディネートの迅速化を図ることを目的に『ここねっとサポーター制度』を設置した。これに伴い、「情報提供カード」を改め「ここねっとサポーター登録用紙」に変更した。

「ここねっとサポーター登録用紙」の提出者は、263名（うち新規48名）。

(5) ボランティア保険等の加入促進 (総加入者数 1,895 名)

ボランティア活動を安全安心に行うために、ボランティア保険の加入を促すとともに、受付業務を行った(前年度より 209 名減少)。

また、東京都社会福祉協議会の行事保険を 55 件、当日参加対応型行事保険を 4 件受付した。

【令和 3 年度 ボランティア保険プラン別加入状況】

基本コース			天災コース			加入者総数
Aプラン	Bプラン	Cプラン	Aプラン	Bプラン	Cプラン	
1,632	82	10	158	5	8	1,895

(6) ボランティア・市民活動団体の登録(「いきいきふれあいサロン」を含む)

国分寺市内で活動するボランティア・市民活動団体が登録することにより、団体相互の情報交換や協力・連携を推進し、各団体の活動の活性化を図ることを目的に、登録団体制度を実施した。

(7) 「登録団体連絡会」の開催

登録団体間の情報交換や連携強化を目的として「登録団体連絡会」を開催。令和 3 年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため 1 回のみ開催した。

* 第 1 回登録団体連絡会 令和 3 年 8 月 12 日(木) リオンホール

(8) 「いきいきふれあいサロン」活動の支援

高齢者や障害者等が孤立することを予防し、小地域福祉活動の活性化を図ることを目的として、相互の交流やふれあいの場を運営する「いきいきふれあいサロン」の支援を行った。

※「いきいきふれあいサロン一覧」は、78 ページに別掲。

(9) 活動機材・備品の貸出(地域ふれあい活動備品)

自治会・町内会や登録団体等を対象に、地域のふれあい活動やボランティア活動に必要な機材・備品の貸出を行った。貸出件数 11 件(貸出機材・備品個数 26 個)

【主な貸出機材・備品】

ポップコーン機(2 機)、綿菓子機(3 機)、かき氷機(2 機)、発電機(3 機)、簡易テント(2 張)、着ぐるみ(3 体)、プロジェクター(1 機)、スクリーン(1 台)等

(10) 「ボランティア活動センターこくぶんじ会議室」の貸出

ボランティア・市民活動支援の一環として、会議室 A・B を登録団体や市民活動団体等に貸出した。コロナ禍に対応して、貸出中止や利用人数等の制限を行うとともに、マスクの着用や会議室内での飲食禁止、利用者の氏名・住所等の把握を行った。

会議室 A は、定員 18 名。会議室 B は、定員 12 名。

年間延べ貸出し件数：756 件(登録団体：642 件 福祉関係団体：10 件 社協関係：104 件)

2. ボランティア・市民活動情報の収集・発信

(1) 「ボランティア活動センターこくぶんじだより」の発行(年 3 回発行 全戸配布)

国分寺市社会福祉だより「ふくし」に、「ボランティア活動センターこくぶんじだより」として、ボランティア情報を掲載した。

(2)「ボランティア活動ガイドブック2022 ようこそ！ボランティアの家へ」の発行

ボランティア活動センターの事業やボランティア活動センター登録団体、いきいきふれあいサロン、国分寺市内及び近隣市のボランティア受け入れ施設や団体、イベントボランティア等を紹介したガイドブック「ようこそ！ ボランティアの家へ」を1,000部発行した。

(掲載団体)登録団体：84団体、いきいきふれあいサロン：10団体、受け入れ施設・団体：55か所、イベントボランティア：22団体

(3) ホームページを活用したボランティア情報の発信・提供

ボランティア活動センターこくぶんじのホームページやブログ・メールマガジン・YouTube等のSNSを活用し、ボランティア活動の啓発、情報提供を行うとともに、問合せや要望を受けた。また、登録団体が自由に書き込みのできるシステムの活用を通じて、登録団体の活動支援を行った。

ホームページ	https://www.ko-shakyo.or.jp/vc/	
ブログ	http://blog.canpan.info/kokubunjivc/	
Twitter	@kokubunji_vc	
YouTubeチャンネル	https://bit.ly/3dlmh8L	
メールマガジンの発行	隔週水曜配信	登録者数 415名

3. 講座の開催

(1)「ボランティア講座」の開催

新型コロナウイルス感染拡大に伴い中止。

(2)「冬の収穫体験&シェフ料理教室」

「生活応援事業」でご協力いただいた「ChefooDo(シェフフード)」主催で、北町の鈴木農場のご協力のもと、「冬の収穫体験&シェフ料理教室」を1/16(日)に実施。15組の親子30名が参加した。

4. 連絡調整活動・ボランティア関係連絡会・研修会等への参加 (オンラインでの参加含む)

研修会名等	日程
区市町村ボランティア・市民活動センター長会議	6/17(木)、12/9(木)、2/15(火)
区市町村ボランティア・市民活動推進事務局連絡会議	4/21(水)、7/28(水)、10/15(金)、1/20(木)
区市町村ボランティア・市民活動センター運営委員及びセンター長等合同会議	9/2(木)
北多摩西部ブロックボランティア担当職員連絡会 (幹事社協：昭島市社協)	4/21(水)、6/9(水)、11/12(金)、 12/22(水)、2/9(水)、3/30(水)
・浸水想定図上訓練	8/27(金)
・北西ブロック社協職員研修会	11/29(月)

地域包括支援センター全体会議	4/16（金）
災害ボランティアコーディネーター養成講座（運営者コース）	6/15（火）、8/19（木）、10/28（木）、11/10（水）
東京ホームタウンプロジェクト講座	6/16（水）、6/30（水）
国分寺市寿奉仕団総会	6/28（月）
国分寺高校交通安全連絡会	7/20（火）
地域の課題を共に知る（社協と民生委員児童委員の懇談会）	7/26（月）、10/8（金）、10/28（木）、 11/5（金）、11/8（月）、11/12（金）、 11/29（月）、12/9（木）、12/17（金）
JKA 補助事業説明会	8/30（月）
担い手研修にてボラセン、介護支援ボランティアについて説明	10/11（月）
動画配信時に気をつけたい著作権等の権利関係研修	10/22（金）
夏ボラ情報交換会	10/15（金）
「おとなりさん。けやき公園（デイサービス）」推進会議	11/22（月）
「東京経済大学西下先生」学生への社会福祉協議会の事業説明	12/3（金）
災害対策研修会「災害時における障害者支援とは」	12/21（火）
都内職連災害対策部会 令和3年度第1回企画	12/7（火）
もとまち地域会議	1/15（土）
2021 年度支援力アップ塾組織ステップアップ編 「地域をこえたネットワークでつながろう～折れない三本の矢～」	1/20（木）
居場所づくり学習会「やっている人にきいてみよう！～ 子ども食堂から見えてくるみんなの居場所づくり～」	1/29（土）
市民フォーラム（第1層生活支援 Co）	1/31（月）
国分寺もとまち公民館 高齢者講座「地域で楽しく自分 らしく暮らそう」（3回連続講座）	2/4（金）、2/18（金）、3/4（金） ※2/18は講師として参加
市民防災推進委員会講演会	2/21（月）
ボランティア保険等の内容及び取扱いに関する説明会	2/24（木）
地域の安全・安心を考える（地域交流事業）『二中と地域の これからについて考えよう!!』	3/1（火）
空き家活用セミナー	3/2（水）、3/30（水）
多頭飼育問題シンポジウム	3/3（木）
コーディネーター連絡会	3/8（火）
市民福祉講座	3/19（土）

5. 「国分寺市障害者団体連絡協議会企画実行委員会」への参加

新型コロナウイルス感染拡大に伴い「バスハイク」と「お楽しみ運動会」は中止。

6. 「こくぶんじ市民活動センター」との協働

新型コロナウイルス感染拡大に伴い、定例の情報交換は中止。

7. 児童・生徒・学生へのボランティア活動普及及び推進

(1)「福祉学習会」への協力

国分寺市内の小・中学校の総合的学習の一環として、学校等からの依頼に対し、ボランティアや登録団体等の協力を得ながら、下表のとおり「ふくし体験プログラム」を行った。令和3年度は、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、ふくし学習会の実施が可能か、協力が得られるかなどをボランティアや登録団体、国分寺市内の小・中学校にアンケートを取ったうえで、小学校に書面にて広報した。手話体験については、市内協力団体が活動を休止していたため実施を中止していたが、第二小学校については、国立市社協を通じ、国立市で活動している団体の協力を得た。

(分野 障：障害者福祉 高：高齢者福祉 災：災害)

No.	学 校	学年	実施日	校時	分野	内 容
1	第一小学校	3	11/24 (水)	3～4	障	視覚障害者の話・サポート等体験
2	第二小学校	3	2/16 (水)	2～3	障	聴覚障害者の話・手話体験
3	第三小学校	5	9/15 (水)	5～6	災	クロスロードゲーム
4		4	12/20 (月)	2～4	高	高齢者疑似体験
5		3	10/14 (木)	2～3	障	視覚障害者の話・点字体験
6	第四小学校	4	11/4 (木)	1～2	障	視覚障害者の話・盲導犬について
7	第五小学校	5	9/2 (木)	5～6	障	障害者（脳性まひ）の話・絵画の実演見学
8		5	10/19 (火)	5～6	障	視覚障害者の話・ブラインドテニス体験
9		4	1/17 (月)	3～4	障	視覚障がい者の話・点字体験
10	第六小学校	4	10/25 (月)	3～4	障	オストメイトの話
11		4	11/1 (月)	5～6	障	視覚障害者の話・点字体験
12		3	11/29 (月)	3～4	障	視覚障害者の話・盲導犬について
13	第七小学校	4	10/5 (火)	3～4	障	車いす体験
14		3	2/24 (木)	3	障	視覚障害者の話・盲導犬について
15	第八小学校	4	10/21 (木)	1～2	障	視覚障害者の話・ブラインドテニス見学
16	国分寺市民生委員・児童委員協議会 障害福祉部会		10/1 (金)	14:00～15:30	障	視覚障害者の話・サポート等体験
17	わんぱく学校		10/31 (日)	9:30～11:00	障	視覚障害者の話・サポート等体験
18	障害者センター つばさ		10/5 (火)	16:00～17:00	災	クロスロードゲーム

協力：NPO 法人 視覚障がい者ネットワークコトリナ、ブリンデンテニスクラブ、柴崎涼一さん、福原良英さん、国立市ボランティアセンター

(2)「2021 夏体験ボランティア」の実施

夏休みを利用してボランティア活動を体験し、自分や家族が住んでいる地域社会や福祉への理解・関心を高め、社会参加への意欲を高めることを目的として開催。緊急事態宣言が発出されたため、受入れを中止する施設等もあり、また、参加希望者も11名でうち実際に活動できたのは9名。

8. 「ひとり暮らし高齢者等地域交流会」事業の実施（国分寺市補助事業）

（1）「ひとり暮らし高齢者等地域交流会」の開催

ひとり暮らし高齢者（70歳以上）等と地域住民とのふれあいを深め、ともに支え合う住民主体のまちづくりを目的に、各地区5～8回、茶話会や会食を通じた交流会を計画していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、茶話会や会食は実施せず、下表のとおり各会のボランティアが工夫し、訪問や短時間で顔合わせ程度の交流など、利用者の皆さんと少しでも交流できる活動を行った。

【令和3年度地域交流会地区別実施回数】

地域交流会名	地 区	実 施 回 数（回）					在籍人数（名）	
		ボランティア 会 議	郵 送	訪 問	会 場	合 計	参加者	ボランティア
さ つ き 会	東元町・南町				4	4	34	31
あ ず ま 会	本町・本多	2			5	7	15	13
こいがくぼ会	東恋ヶ窪 2～3丁目		1	2		3	12	6
きたこい会	東恋ヶ窪 4～6丁目	1			2	3	13	9
い ず み 会	西元町・ 西恋ヶ窪・泉町						26	16
むらさき会	戸倉				3	3	25	20
す み れ 会	日吉町・内藤			4	1	5	16	14
さ さ の 会	東戸倉		1	3	1	5	14	8
たちばな会	新町・並木町・ 北町	2		2		4	15	9
ふれあい会	富士本・光町・ 高木町・西町	3		1	1	5	31	28
合 計		8	2	12	17	39	201	154

（2）「地域交流会連絡員会議」の開催（4/16、2/10）

新型コロナウイルス感染拡大と悪天候のため中止。

9. 「車いす貸与事業」の実施

障害、高齢、疾病、傷害等で車いすの必要な方に、通院、外出等日常生活の利便を図るため、無償で車いすを貸し出した。令和3年度貸出件数は、延べ304件。

（内訳：社協事務局54件、ボランティア活動センター34件、車いすステーション216件）

10. 「車いすステーション」の設置・貸出（概ね2週間程度）

設 置 数：48か所 貸出件数：216件

※「車いすステーション一覧」は、77～78ページに別掲。

11. 「ボランティアステーション」の設置

車いすステーションや募金箱、イベント等のチラシの配架やポスターの掲示など、本会事業の

趣旨にご賛同いただいている市内の各協力店や事業所、個人宅等を「ボランティアステーション」と総称して、市民への周知・啓発を行った。

■ ここねっと推進助成事業

「歳末たすけあい・地域福祉活動募金」の翌年度使用分を財源として、国分寺市内で地域福祉活動の推進を目的に取り組んでいる登録団体に助成を行った。国分寺市社会福祉だより「ふくし」や市報への掲載、ホームページに実施要綱やパンフレットを掲載した他、登録団体へ案内を送付した。

説明会 (申請団体は参加必須)	・全登録団体へ事業のパンフレットと申請書を送付し、個別に対応 ・未登録団体については、VC ホームページや市報(8/1号)で案内
受付期間 (立ち上げ費は随時申請可)	【前期】3/10～3/31 【後期】8/2～9/10
助成金審査会	【前期】5/24(書面審査)【後期】9/28(書面審査)

<助成内容>

助成区分	上限額	自主財源	対 象
日常活動費	5万円	各種法人：1/2 そ の 他：1/4	年間を通して日常的に(原則月1回以上)実施する地域福祉活動事業
イベント費	5万円		原則として1回で完結する地域福祉活動事業
立ち上げ費	3万円	なし	立ち上げ1年未満の団体が運営に必要なとする費用

(1) 日常活動費(計13件 375,000円)

No.	団 体 名	事 業 名	助成金額(円)
1	ひょうたん島サロン	地域の元気な高齢者のサロン	25,000
2	鷹の台グループ	10の筋トレ体操会	15,000
3	プレイセンターピカソ	乳幼児とその家族が安心して遊べる場を親が自主運営する事業	50,000
4	東京学芸大学地域子ども会活動サークル むぎのこ国分寺班	子どもたちが楽しく遊ぶことのできる場の提供事業	20,000
5	いきいきJ・Bクラブ	健康体操	30,000
6	ひまわり	地域の誰でも参加できる高齢者の茶話会	20,000
7	雪どけ	居場所事業	50,000
8	マジックサークル木曜会	マジックによる地域交流活動	30,000
9	ペーパークラフトの会	紙ヒコーキによる地域交流・異世代交流事業	20,000
10	特定非営利活動法人 ひょうたん島	ワンコイン講座	30,000
11	国分寺子どもクラブ	障害のある小中学生及びその兄弟姉妹の余暇活動支援	35,000

12	姿見の池 ホタルの会	姿見の池でのホタル復活のための事業	30,000
13	緑と自然を育てる会	姿見の池緑地における生物多様性の象徴としての平家螢、源氏螢の復活！	20,000

(2) イベント費（8件 280,000円）

No.	団 体 名	事 業 名	助成金額（円）
1	国分寺市聴覚障害者協会	講演会（聴覚障害者と中途失聴者との違い）	40,000
2	特定非営利活動法人 国分寺市にふるさとをつくる会	多摩の自然を楽しく学ぶ会	30,000
3	廃棄物減量を推進する会（ハイキー）	小学生の総合的な学習のゲストティーチャーの派遣事業	30,000
4	かたぐるまの会	第20回六小地区「なつまつり」	20,000
5	防災まちづくり27会	防災講演会	30,000
6	ドリームさぼーとLABO	ヘップトーク講演会	50,000
7	なないろ舎	講演会	30,000
8	本多連合町会	地域交流事業「地域の安心安全を考える会」	50,000

(3) 立ち上げ費（1件 30,000円）

No.	団 体 名	事 業 名	助成金額（円）
1	ママもわたしも楽しむ親子ひろば まちなこ	ママもわたしも楽しむ親子で参加できるひろば運営事業	30,000

■ 「見守り訪問事業」

平成30年度まで国分寺市の委託事業として実施していた「高齢者見守り訪問事業」を、令和元年度より本会の独自事業として実施。活動内容は、利用者の自宅での話し相手を基本に、囲碁・将棋等の趣味活動の相手、外出（散歩・買い物等）の付添い、洗濯物の取り込み等の雑務の他、利用者が必要とする活動。

(1) 実施状況

累計利用者数（年度途中中止者も含む）	29名
年度末利用登録者数	22名
訪問活動を行ったサポーター数	27名
年度末サポーター登録者数	58名
年間延べ訪問回数	437回

(2) 相談状況

新規利用相談件数	9件	訪問決定件数	2件
----------	----	--------	----

（中止理由は、施設入所・入院・死亡・体調不良・本人の希望が確認できない等）

■ 「コロナ禍の生活を応援します」事業

「コロナ禍の生活を応援します」として、9月から3月まで計7回、食料品の無料配布・暮らしの相談を行った。

物品合計	1019.94kg（国分寺マルイで行ったフードドライブ含む）
協力	市民の皆さま、生活協同組合パルシステム東京、一般社団法人 ChefooDo/シェフフード、一般社団法人 OSUSOWAKE、鈴木農場、社会福祉法人 Ann Bee、OZEC 国分寺、Free フードたちかわ、日立製作所 中央研究所、セレオ国分寺（順不同。敬称略）
寄付金	766,410 円
協力	国分寺市赤十字奉仕団、有限会社 みのる商事不動産、株式会社 三菱 UFJ 銀行、一般社団法人 国分寺市薬剤師会、個人7件（募金箱含む。順不同。敬称略）

（1）その他の新型コロナウイルス感染拡大対応

○ 「おうちでできるボランティア」の実施

地域の方からの声をきっかけに「何かしたい!」と思っている人が、自粛生活の中でもできるボランティア活動「おうちでできるボランティア」を企画・実施した。

○ ウェス作り

自粛生活中に部屋の片づけをしながら、不要になったものを再利用してみませんか？と「ウェス（使い捨てぞうきん）作り」を企画・実施した。

■ 「介護支援ボランティア事業」事業（国分寺市委託事業）

市内在住で65歳以上の元気な高齢者を対象に、ボランティア活動を通して、社会参加や地域貢献をすることで、高齢者自身が地域の中でより元気にすごせること（介護予防）を目的に実施。事業について説明を受け、登録したボランティアが、市内の登録されている介護保険施設等、お話し相手やレクリエーションの補助等の活動をするにより、ポイントが付与される（ポイントの数に応じて上限5,000円に換金が可能）。

（1）市民向け説明会の開催

当日（3/12）悪天候のため中止。事前申込者（1名）について、後日個別対応した。

（2）登録者数

性別	令和2年度末 登録者数	新規 登録者数	登録 更新者数	登録 辞退者数	令和3年度末 実登録者数	累計 登録者数
男 性	※18名	0名	9名	0名	9名	18名
女 性	21名	2名	10名	1名	12名	22名
合 計	39名	2名	19名	1名	21名	40名

※令和元年以前に登録し、令和2年度は更新しなかった1名を含む。

※累計登録者数には、令和3年度中に登録更新されず、かつ登録辞退されなかった方を含む。

（3）活動実績

登録施設数 31施設 ※令和3年度実受入施設：4施設

活動回数（延べ） 140回 ※期間：令和3年4月1日～令和4年1月31日

(4) 担当所管課との調整会議の開催

本事業の担当所管課である高齢福祉課と、事業の課題解決や方向性について協議した。

日にち	内容
11/17 (水)	上半期の活動について、下半期の活動について（令和4年度に向けての準備など）他
3/18 (金)	下半期の活動について、ポイント換金状況、令和4年度のスタンプ押印期間について、活動先拡大について 他

(5) 換金実績

スタンプ1個につき100円に換金。令和3年度登録ボランティア21名中、換金希望者は4名。1人当たり800円～5,000円の範囲で換金した。換金額の合計は、14,400円。

■ 地域共生社会の推進

1. 「第1層生活支援コーディネーター」の設置（国分寺市委託事業）

令和元年度より、日常生活上の支援が必要な高齢者が、住み慣れた地域で生きがいを持って在宅生活を継続していくために必要となる、多様な主体による多様な生活支援・介護予防サービスの提供体制を構築するため、支援ニーズとサービスのコーディネート機能を担い、サービスを提供する事業主体と連携して支援体制の充実・強化を図ることを目的に、国分寺市より受託。コーディネーター1名を配置した。

(1) 生活支援・介護予防サービスのコーディネート等に関する業務

① 地域の社会資源の把握及びニーズの把握

地域福祉コーディネーターにより開催された民生委員との懇談会「地域の課題を共に知る」に参加した。空き家活用の難しさや異世代交流等の居場所づくりの必要性等の課題が浮き彫りとなった（10/28、11/5、11/8、11/12、11/29、12/9、12/17）。

② 地域包括支援センターやサービス提供主体など関係機関や団体間のネットワーク構築

本多地区の小地域ケア会議に参加した（8/4、1/26）。

(2) サービスや支援の担い手となるボランティア等の養成及び活動する場の検討とマッチングに関する業務

国分寺市高齢者生きがい・助け合い活動研修（基礎研修）に参加した（10/11）。

(3) 生活支援・介護予防サービス提供体制の構築に関する政策形成の支援及び協議体での議案作成、会議運営に関する業務

第1層協議体である「生活支援・介護予防サービス整備推進会議」を開催し、会長として会議運営を行った（本会議：8/3、11/2、2/1 打合せ：10/15、12/7）。

(4) 地域住民の支え合い活動推進の取り組みに関する業務

「支え合いの地域づくり 国分寺市民フォーラム」を開催し、開催にあたり企画・運営を行った（開催日 1/31）。

(5) 第2層生活支援コーディネーター及び地域福祉コーディネーターとの連携体制の構築

① 第2層生活支援コーディネーターへの巡回を行った。

（もとまち 4/30、11/12、2/8 こいがくぼ 5/10、9/7、12/16、3/7 ひよし 5/19、10/4、2/8 ひかり 5/12、7/27、11/11、2/25 なみき 5/13、8/6、11/26）

② 国分寺地域包括支援センターほんだの第2層協議体である「5 T O きづな」に参加した。

(4/20、5/27、6/21、7/20、9/22、10/26、12/21、1/27、2/24)

③ 地域福祉コーディネータースーパービジョンに参加した(6/30)。

④ 地域福祉コーディネーター・生活支援コーディネーター及び担当各課との連絡会を開催した(10/7、3/18)。

(6) 出席した会議等

・第1層生活支援コーディネーター担当者打ち合わせ

(4/21、5/21、6/16、7/21、8/19、9/17、10/20、11/17、12/20、1/19、3/16)

・室内プール前井戸端会議(4/5、6/7、12/6)

・男の井戸端会議(4/8、7/9、10/8)

・日吉町防災パトロール(4/14)

・神社でつながちいきのわ(4/15)

・第2層生活支援コーディネーター連絡会(5/12、7/19、11/18、1/12、3/18)

・生活支援コーディネーター情報交換会(5/18)

・生活支援コーディネーター初任者研修(6/14、15)

・第九小学区防犯防災委員会(6/22)

・ひきこもりセミナー(6/26)

・地域福祉推進協議会(7/1、2/28)

・内藤橋井戸端会議(7/6、8/3)

・戸倉井戸端会議(7/20)

・地域包括支援センターこいがくぼ地域懇談会(7/29)

・生活支援コーディネーター現任者研修Ⅰ(7/30、9/17、10/12、12/3、1/28、2/14)

・地域ケア会議(8/18、3/17)

・いきがい・助け合いサミット in 神奈川(9/1、2)

・ペット問題懇談会(9/21)

・自立生活サポートセンター会議(10/19)

・日吉町居場所づくり(10/25)

・第五小学校防災プログラム(11/19)

・任意後見制度講演会(11/24)

・権利擁護会議(11/29)

・生活支援コーディネーター現任者研修Ⅱ(1/20)

・令和3年度実践型地域づくり人材育成プログラム成果報告会(2/2)

・もとまち公民館講座(2/4、2/18、3/4)

・コーディネーター連絡会(3/8)

・空き家活用セミナー(3/30)

2. 「地域福祉コーディネーター」の設置（国分寺市委託事業）

少子高齢化や核家族化、地域のつながりの希薄化など、地域社会を取り巻く環境の変化等による福祉ニーズの多様化・複雑化に対応するため、令和元年度から国分寺市より「地域福祉コーディネーター業務」を受託し、地域福祉コーディネーター2名（正規職員）と業務補佐1名（嘱託職員）を配置した。市内の地域包括支援センターのエリアを東西に分け、地域住民からの困りごとや気になることの相談に幅広く対応した。

また、地域の方々や関係機関と協力して問題解決に向けた支援を行い、新たな住民主体の地域活動の立ち上げや、住民が自主的に活動を発展できるよう運営支援を行った。昨年度から続くコロナ禍ではあったが、少しずつ地域活動が再開し、コロナ対策をしながらイベント開催や、オンラインを併用したハイブリッド形式での懇談会、会議や研修を実施または参加した。

個別相談では、不登校とひきこもりや8050問題等の複合的な課題のある相談が多くなり、より一層の多機関・多職種連携の必要性を感じ、令和2年度に続き、「コーディネーター連絡会」を開催した。今回は、民生委員・児童委員との懇談会「地域の課題を共に知る」で得た地域課題を中心に民生委員・児童委員に焦点を当て、連携の必要性について考える良い機会となった。

地域福祉コーディネーターの個別支援や地域課題への取り組み方等については、年5回のスーパービジョンを行い、スーパーバイザーより助言を受け進めた。

また、令和5年度より実施となる「重層的支援体制整備事業」に向けての研修も行った。

(1) 相談概要

① 個別支援

○継続相談件数：20件（東区域：12件、西区域：8件）

○新規相談件数：43件

区域	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
東	3	1	2	3	3	1	3	4	3	3	2	2	30
西	1	1	0	3	2	1	1	1	1	0	2	0	13
合計	4	2	2	6	5	2	4	5	4	3	4	2	43

○相談経路

区域	本人	親族	友人・知人	行政（福祉）	行政（福祉以外）	社会福祉協議会	地域包括支援センター	（生活支援CO） * 包括	医療機関	民生委員・児童委員	自治会・町内会	ボランティアNPO・団体等	合計
東	8	5	1	1	1	3	2	1	1	5	1	1	30
西	2	2	0	0	0	1	0	1	0	7	0	0	13
合計	10	7	1	1	1	4	2	2	1	12	1	1	43

* 包括（生活支援CO）：地域包括支援センター（第2層生活支援コーディネーター）

○相談方法

区域	電話	来所	訪問	メール	その他	合計
東	23	5	0	1	1	30
西	10	0	1	0	2	13
合計	33	5	1	1	3	43

○相談内容及び背景にある課題

区域	病氣・けが	(疑いの障害)	(疑いの障害)	外国籍	依存症	不登校	家族が不仲	認知症	ひきこもり	孤立	失業・リストラ	就労不安定	借金・多重債務	経済的困窮	親の年金頼みで子が無職	住まい不安定	ゴミ屋敷	近隣住民とのトラブル	その他	合計
東	4	2	5	0	0	1	3	3	3	6	1	2	1	5	1	1	3	6	9	56
西	2	0	4	1	1	0	0	0	0	1	0	1	0	2	1	1	1	4	5	24
合計	6	2	9	1	1	1	3	3	3	7	1	3	1	7	2	2	4	10	14	80

○複合的な課題を抱えた相談件数：17 件（東区域：12 件、西区域：5 件）

○連携先

区域	行政	社会福祉協議会	生活困窮	介護	子ども・子育て	医療	雇用	権利擁護	地域	商工関係	その他	合計
東	14	19	6	22	1	6	2	3	21	8	8	110
西	8	7	6	7	2	0	0	3	11	3	5	52
合計	22	26	12	29	3	6	2	6	32	11	13	162

② 地域支援

○継続相談件数：61 件（東区域：34 件、西区域：27 件）

○新規相談件数：46 件

区域	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
東		2	1	3	1	1	1	0	3	2	1	2	2	19
西		2	2	5	2	1	2	2	1	1	2	1	6	27
合計		4	3	8	3	2	3	2	4	3	3	3	8	46

○主な相談内容

区域	地域住民から	関係機関・福祉施設から
東	・ 学童保育が終了する小学校4年生の居場所がないことから、地域センターを拠点とした居場所を作りたい。 ・ 自宅の一部を居場所に使ってほしい。 ・ 地域のイベント等、やりたいことがたくさんある。地域で一緒にできることを相談したい。 ・ 高齢者に新しい活動や、コロナで活動が止まってしまった女性達が集まって話ができる場等の必要性を感じている。電話をかけても出ず、ひきこもりになってしまった気になる人もいる。見守り等、意識して出来る活動について相談したい。	・ 「高齢者が地域で自分らしく生活をするために」という内容の講座開催のため、一緒に関わってほしい。 ・ 利用者が楽しみながら災害を学べる「クロスロードゲーム」をやってほしい。 ・ 食の支援団体から食料 50 食を無料配布したので、配布先の相談をしたい。 ・ 「空き家の活用セミナー」への参加依頼あり。
西	・ 子ども食堂など、子ども関係の居場所を自分の地域で作りたい。 ・ 地域支え合い活動（腕章活動）をそろそろ引退したいと考えているが、担い手が不足していることもあり相談をしたい。 ・ 団体として立ち上げたいが、活動の中での課題や分からないことなど一緒に考えてほしい。 ・ 活動運営などについて相談したい。	・ 障害者のデイサービスが開所していない曜日を利用して居場所づくりや、子ども食堂などできないか検討しているため一緒に考えてほしい。 ・ 地域のパン屋から、売れ残りをフードバンク等に活用したい。
全域	・ 居場所づくりや子ども食堂の活動をしたいと思っている団体から、活動場所として空き家の活用についての相談が多数あった。 ・ 国分寺市内に不登校やひきこもりの家族会や当事者の会が少ないため、必要性や活動場所の相談があった。 ・ 子ども関係のイベントを企画しているので相談に乗ってほしい。	

○連携先

区域	(福祉行政)	(福祉行政以外)	社会福祉協議会	介護	障害	子ども・子育て	保健医療	地域	その他	合計
東	3	8	22	11	3	1	1	15	10	74
西	1	6	29	9	2	0	1	22	20	90
合計	4	14	51	20	5	1	2	37	30	164

③ 行動相手

相手方区分：延べ 5,271 件

区域	本人	地域住民	自治会	ボランティア・NPO	行政（福祉）	行政（福祉以外）	地域包括支援センター	（生活支援CO）＊ 包括	民生委員・児童委員	その他専門機関	社会福祉協議会	国分寺市	その他（防災会）	その他（大学）	その他（高校）	その他（小・中）	その他（店舗）	その他（他の社協）	その他	合計
東	234	482	25	114	649	128	145	182	436	152	190	5	73	9	15	104	22	133	3,098	
西	87	522	7	27	266	64	47	89	444	158	114	16	31	55	42	16	7	181	2,173	
合計	321	1,004	32	141	915	192	192	271	880	310	304	21	104	64	57	120	29	314	5,271	

＊ 包括（生活支援CO）：地域包括支援センター（第２層生活支援コーディネーター）

④ 活動内容

活動内容の分類：延べ 13,924 件

月	区域	個別支援	地域支援	関係づくり	連絡調整	人材育成	PR	一般事務	研修	その他	小計	合計
4	東	67	80	38	214	0	16	64	0	0	479	879
	西	45	68	112	140	0	7	28	0	0	400	
5	東	52	91	47	207	0	12	46	0	7	462	848
	西	41	76	94	139	0	5	29	0	2	386	
6	東	47	153	59	230	0	15	55	2	0	561	1,051
	西	3	154	115	182	0	7	25	4	0	490	
7	東	49	200	73	280	0	14	38	2	1	657	1,583
	西	40	236	210	395	1	10	32	2	0	926	
8	東	45	217	140	338	0	3	52	0	0	795	1,328
	西	48	118	156	185	0	1	25	0	0	533	
9	東	48	263	60	331	0	6	55	1	0	764	1,305
	西	31	149	132	198	0	4	26	1	0	541	
10	東	31	230	21	268	1	7	28	1	1	588	1,296
	西	42	187	178	258	1	8	32	1	1	708	
11	東	68	180	76	281	0	18	34	0	0	657	1,323
	西	24	196	178	223	0	15	30	0	0	666	
12	東	71	88	54	189	0	9	47	1	0	459	933
	西	49	107	119	164	0	8	26	1	0	474	
1	東	77	140	80	215	0	10	33	0	1	556	858
	西	28	71	67	101	0	4	31	0	0	302	
2	東	61	209	87	261	0	11	39	5	0	673	1,046
	西	17	110	93	110	0	4	34	5	0	373	
3	東	34	257	196	309	0	13	35	4	0	848	1,474
	西	15	185	168	204	0	10	41	3	0	626	
小計	東	650	2,108	931	3,123	1	134	526	16	10	7,499	13,924
	西	383	1,657	1,622	2,299	2	83	359	17	3	6,425	
合計		1,033	3,765	2,553	5,422	3	217	885	33	13	13,924	

活動内容の分類の内訳

項 目	内 容
個別支援	個別ケースに関する相談対応、当事者への支援
地域支援	ネットワーク形成、資源開発、各種活動・団体の設立・運営などに関する相談対応・支援
関係づくり	関係づくりのための訪問、会議・イベント参加
連絡調整	当事者や関係機関との連絡調整・情報提供・情報共有
PR	地域福祉コーディネーターや社協のPR
一般事務	地域福祉コーディネーターに関わる事務作業
研修	研修、スーパービジョン、視察
その他	市外の活動、その他

(2) 取り組み

① 神社でつながちいきのわ（本町南町八幡神社での居場所づくり）

令和元年度より本町南町八幡神社にて、月 1 回のペースで異世代交流の場をスタートしてから 3 年が経ちました。4 月から YouTube 配信した「神社で春を楽しもう！Part 2」は、6 月末まで配信を延長し、集まることが難しかった期間も工夫しながら活動を進めてきました。10 月からは、神社で活動を再開したものの、「地域の方を呼ぶのは、まだ心配」という声があり、準備を進めながら、西区域の居場所づくりのイベントに参加（パネルシアター）する等、できるところから活動を進めました。

【活動日程】※5・6・8・9 月は新型コロナウイルスで活動中止

年間 9 回：4/15（木）、7/15（木）、10/21（木）、11/18（木）、11/21（日）、12/16（木）、1/20（木）、2/17（木）、3/17（木）

② ペット問題

令和 2 年度に続き、諸事情で飼うことができなくなったペットに関することを地域課題として懇談会を開催しました。「まずは、啓発活動が大切」という意見でまとめ、他市のチラシを参考に、懇談会参加メンバーがチラシを作成したところまで進みました。

懇談会開催以外にも、他市住民が行っている「ペット同行避難準備会」や「備えてつながる Zoom ミーティング」「多頭飼育に関する研修」等の情報提供も行いました。

【活動日程】

年間 1 回：9/21（月）オンライン

③ みんなの食堂（居場所づくり）

地域の居場所の活動をしていた団体から「みんなの食堂をしたい」という声があがり、活動に向けての話し合いを開始しました。活動拠点がなく、公共施設で月に 1 回の話し合いを重ね、食の提供に向けて計画を立てていましたが、令和 3 年度はコロナ禍で食事の提供することは難しく、イベントという形で 1 回開催しました。その他に、「みんなの食堂（子ども食堂）や居場所づくりをしたいと思っている人や、何からしたらいいかわからない人」に対しての講座も実施したことで、市内に同じ思いのある方が大勢いることが分かりました。

【活動日程】

年間 11 回：6/13（日）、7/9（金）、9/4（土）、9/20（月）、10/2（土）、10/6（水）、11/20（土）、1/16（日）、1/29（土）、2/11（金）、3/18（金）

④ 日吉町居場所づくり

民生委員・児童委員の方や地域の方から、「新道路の開通で地域交流が少なくなった」「高齢者の集まる場を作りたい」「子ども食堂をやりたい」「子どもたちの放課後の居場所がほしい」

という声があがり、新たな居場所づくりのための話し合いを開始し、2年目になりました。地域にある聴覚障害児学童クラブの施設の一部をお借りし、1回目は多世代に向けた「わくわくフェスティバル」を、2回目は高齢者に向けた「お話しませんか?」を開催し、地域への活動周知、場所の情報収集などを目的に開催しました。

【活動日程】

年間 11 回：6/29（火）、7/17（土）、8/30（月）、9/29（水）、10/2（土）、11/17（水）、11/21（日）、12/13（月）、1/20（木）、2/25（金）、3/31（木）

⑤ 並木町の防災会について

令和2年度では、防災会がない並木町の方から、「あることでのメリット・デメリットを知りたい」という話から、積極的に活動されている、自治会・防災会の方から話を伺うなど懇談会を進めてきました。令和3年度は、国分寺市主催の「防災まちづくり学校」に参加し、市内の防災対策について学びました。今年度卒業の並木町在住の防災推進委員を中心に防災会準備会が立ち上がり、令和4年度から本格的に準備会を進めていきます。

【活動日程】

年間 1 回：3/19（土）※「防災まちづくり学校」

⑥ 国分寺高校「令和3年度みんなで考える地域の交通安全」

令和2年度に開催した、PTAと懇談の場で、国分寺高校生の自転車との危険な行為が話に上がりました。地域の方々も含め、安全を考えていくことができないか。地域みんなで話をする懇談の場を設けたいと国分寺高校生徒会に相談をしたところ、「国分寺高校生自転車マナープロジェクト」との実施の話を伺い、二小地区だけではなく、十小、六小、五中と広く情報交換の場として実施をしました。懇談会の報告を国分寺高校生が作成し、ボランティア活動センターこくぶんじYouTubeチャンネルにアップしました。

【活動日程】※オンライン

年間 6 回：6/8（火）、7/15（木）、7/20（火）、※11/9（火）、12/15（水）、3/9（水）

⑦ 西町居場所づくり

「地域の活動者や地域情報を知りたい」という声から地域を知る懇談会（第八小学校区）を開催しました。その中で「坂下にある居場所のような場を坂上にも作りたい」という話から、居場所づくりの話し合いが始まりました。活動内容と同時に活動場所についても話し合いをし、地域で活躍されている方のお話を伺う場を設けるなど情報を集め第二層生活支援コーディネーターと一緒に進めています。団体名が「ひとつの会」となり、令和4年度にスタートします。

【活動日程】

年間 5 回：9/4（土）、11/20（土）、1/24（月）、3/7（月）、3/29（火）

⑧ 「地域の課題を共に知る」（民生委員・児童委員との懇談会）

地域課題を関係機関で共有し、解決に向けて多機関連携・協働による包括的支援体制の構築を目指すため、民生委員・児童委員の皆様と直接話しができる懇談会を開催しました。今回は、地域福祉コーディネーターと共に社協各部署の職員も参加し事業説明をすることで、「あそこに連絡すればいいのね」と、相談のハードルが下がり、顔見知りの関係をつくることを目的に、各小学校区で開催しました。

【活動日程】

年間 10 回：7/26（月）、10/8（金）、10/12（火）、10/28（木）、11/5（金）、11/8（月）、11/12（金）、11/29（月）、12/7（火）、12/9（木）

⑨「令和３年度コーディネーター連絡会」の開催

令和３年度は、「地域の課題を共に知る」の中で把握した福祉ニーズや社会資源等を、民生委員・児童委員、相談支援機関等のコーディネーターと共有し、今後どのように地域課題の解決に向けて連携していくかを共に考える機会となりました。

講師：武蔵野大学人間科学部社会福祉学科の熊田博喜教授

講義内容：「地域の生活課題とその解決に向けて
～地域生活課題と重層的支援体制整備事業～」

開催日時：3/8（火）午後２時～４時

※事前打合せ：2/17（水）オンライン、2/24（水）

会場：リオンホール

参加人数：63名（会場：39名、オンライン：22名、視聴のみ：2名）

⑩「スーパービジョン」の実施

スーパーバイザー：武蔵野大学 人間科学部 社会福祉学科 熊田博喜教授

開催日：年５回 6/30（水）、8/23（月）、9/13（月）、12/16（木）、2/22（火）

※ 第２回（8/23）は、令和５年度より実施される「重層的支援体制整備事業」についての説明を含む

（３）地域福祉コーディネーターのPR

- ▶国分寺市社会福祉だより「ふくし」2/15号に掲載
- ▶国分寺市社会福祉協議会 Facebook、Twitter、ブログに投稿
- ▶ボランティア活動センターこくぶんじ HPに掲載

（４）多機関との連携、地域のネットワークの構築

① 関係機関の会議等への参加

- ・国分寺市地域共生推進課との定例会議：年間１０回
4/16（金）、5/20（木）、6/22（火）、7/20（火）、9/17（金）、10/20（水）、
11/25（木）、12/17（金）、1/18（火）、3/4（金）
- ・第４期国分寺市地域福祉活動計画策定委員会：年間２回 8/27（金）、2/24（木）

② 地域活動への参加

社協が展開している社会福祉事業や「ここねっと」、地域で行われている行事等との連携を図りながら、地域福祉コーディネーターとして地域の情報収集や情報共有に努めました。

【地域包括支援センターもとまち圏域で行われている活動への参加】

名称	回数	日程（※はオンライン参加）
国分寺赤米会	5	5/7、6/15、7/29、9/10、10/5
親子ひろば	1	5/26
里山クラブ	2	6/26、11/18
市民活動応援講座	1	7/3
地域交流会さつき会	1	7/8
地域包括支援センターもとまち 小地域ケア会議	2	7/30、1/14
もとまち地域会議	4	9/21、11/9、1/15、3/8
もとまち公民館講座	4	10/28、2/4、2/18、3/4
シェフード	1	1/16

【地域包括支援センターこいがくぼ圏域で行われている活動への参加】

名称	回数	日程（※はオンライン参加）
室内プール前井戸端会議 （内藤・日吉地域連合防災会）	9	4/5、6/7、7/5、8/2、10/4、11/1、12/6、2/7、3/7
男の井戸端会議室	1	4/8
たきくぼ井戸端会議	1	4/10
防犯パトロール	1	4/14
九小プールにいるヤゴの救出	1	5/21
九小防犯・防災委員会	2	6/22、11/16
地域包括支援センターこいがくぼ 小地域ケア会議	2	7/21、※2/3
地域包括支援センターこいがくぼ 第2層生活支援コーディネーター協議体	1	7/29
青少年育成南地区委員会	1	11/7

※「ここねっとナイン」の活動は、コロナ禍のため全て中止。

【地域包括支援センターほんだ圏域で行われている活動への参加】

名称	回数	日程（※はオンライン参加）
あじさいカフェ	1	4/19
地域包括支援センターほんだ 第2層生活支援コ ーディネーター協議体（5 TO きづな）	8	4/20、5/27、6/21、9/22、10/26、12/21、2/24、3/25
地域包括支援センターほんだ 第2層生活支援コ ーディネーター協議体（ゆっくりゆったりタオル体操）	10	5/14、5/28、6/9、7/2、11/2、11/8、12/6、12/20、1/17、3/28
本多公民館異世代交流事業地域会議定例会	7	6/3、7/18、7/29、9/16、10/14、12/16、2/18
地域交流会あずま会	1	7/13
地域包括支援センターほんだ 小地域ケア会議	2	8/4、※1/26
地域の安全・安心を考える会 「二中と地域のこれからについて考えよう！」	1	3/1

【地域包括支援センターひよし圏域で行われている活動への参加】

名称	回数	日程（※はオンライン参加）
内藤橋井戸端会議（内藤・日吉地域連合防災会）	5	4/6、7/6、8/3、2/1、3/1
内藤さつき公園防災訓練	1	7/17
五小新入学児童を祝う会	1	4/19
戸倉公園井戸端会議 戸倉自治会防災会	2	4/13、6/8
五小プールにいるヤゴの救出	1	6/1
国分寺赤米会の活動（第五小学校田植え・粃まき体験）	2	6/1、6/2
五小防災プログラム（6 学年授業）	1	11/19
地域包括支援センターひよし 小地域ケア会議	2	7/28、12/15

【地域包括支援センターひかり圏域で行われている活動への参加】

名称	回数	日程（※はオンライン参加）
絆の会	1	4/20
高木井戸端会議	1	5/11
地域包括支援センターひかり 小地域ケア会議	2	※10/4、※2/14

【地域包括支援センターなみき圏域で行われている活動への参加】

名称	回数	日程（※はオンライン参加）
並木の会定例会	4	4/17、6/26、10/16、2/19
並木の会「小さなクリスマス会」	1	12/18
五中学区地域懇談会（国分寺市青少年地区委員会主催）	1	※6/10

【国分寺市全域で行われている活動への参加】

ごみ問題関係		
名称	回数	日程（※はオンライン参加）
足立区ゴミ対策について	1	6/14
八王子市ゴミ対策について	1	※6/15
環境対策課と今後の連携について話し合い	1	7/27
不登校・ひきこもり支援関係		
プレイステーション見学・内覧会	2	4/15、3/28
ひきこもり講座	1	※6/26
小平市不登校・ひきこもり家族会	1	10/12
さくら草の会	1	10/23
ひきこもり UX 会議	2	※11/1、2/7
国分寺市小・中学校 PTA 連合会 役員会	1	11/27
国分寺市小・中学校 PTA 連合会 「学校へ行くことがつらいお子さまをもつ保護者の懇談会」	1	12/18
ひきこもり講座 世田谷区はなみずきの会	1	2/12
学校に行くことがつらいお子様の家族のお茶会	1	3/27
子ども食堂・居場所関係		
子ども食堂ネットワーク担当者連絡会	1	※10/6
国分寺市子どもの居場所づくり関係者懇談会	2	11/24、3/22
ぶんじ寮	1	12/3
防災関係		
防災まちづくり学校	11	6/29、7/10、7/21、9/29、10/16、10/30、11/13、 12/25、1/29、2/26、3/23
防災まちづくり 27 会防災講座	1	10/21
その他（地域福祉コーディネーター事業説明他）		
民生委員・児童委員協議会会長会	3	5/18、9/14、1/18
民生委員・児童委員協議会合同定例会	3	6/25、10/26、11/26
重層的支援体制整備事業打合せ	1	6/30
国分寺市地域福祉推進協議会	2	7/1、2/28
地域福祉コーディネーター、生活支援コー ディネーター連絡会	3	10/7、11/18、3/18
東京経済大学	1	12/3
市民フォーラム	2	1/26（事前打合せ）、1/31
国分寺社会福祉士会	1	※3/5
ボランティア活動センターこくぶんじシンポジウム	1	3/13
青年会議所イベント	1	3/21
空き家の活用セミナー	1	3/30

(5) 研修等の受講（※はオンライン参加）

日 程	内 容	受講 人数
6/11（金）	区市町村社協「地域福祉コーディネーター養成研修」（基礎編）	1名
※7/12（月）	大人の発達障害	2名
※7/15（木）	コロナ禍における新たな地域課題への対応ならびに重層的支援体制整備事業に関する情報交換会	2名
※9/24（金）	重層的支援体制整備事業について	2名
10/19（火）	ひきこもり支援の必要性 ～多様な生き方を地域で支援する～	2名
12/21（火）	災害時における障害者支援とは	2名
※2/1（火）	重層的支援体制整備事業の施策動向をふまえ包括的支援体制のあり方を考える	2名
※2/8（火）	令和3年度 権利擁護関係機関連絡会「苦情対応研修」	2名
※2/27（日）	令和3年度 地域福祉フォーラム東京力×無限大	2名
※3/3（木）	多機関連携による多頭飼育問題対策推進シンポジウム	2名
※3/10（木）	重層的支援体制整備事業 ブロック別研修	3名

3. 「ここねっと」の啓発・推進

各小学校区の特性を活かし、既存事業である「地域支え合い活動」（腕章活動）等を中心に、地域の中で横のつながり（ネットワーク作り）ができるよう、イベントや情報交換の場の開催を推進しました。

また、社協の他の担当の事業や地域で行われている行事等との連携を図るため、地域福祉コーディネーターとともに地域住民の方々との連携を推進しました。

【令和3年度 腕章登録者数：320名】



< 3 > 地域福祉係

【自立生活サポートセンターこくぶんじ】

失業や離職による収入減少などの経済的な問題と併せて、生活していくうえでのさまざまな問題を抱えた方のための総合相談窓口として「自立生活サポートセンターこくぶんじ」を設置し運営した。

令和3年度は主に次の事業を実施した。

1. 自立相談支援事業（国分寺市委託）
自立相談支援事業／学習支援事業／家計改善支援事業
2. 生活安定応援事業（国分寺市委託）
3. 生活福祉資金貸付制度（東京都社会福祉協議会委託）
生活福祉資金（生活福祉、教育支援、緊急小口）／総合支援資金（住宅入居、生活支援、一時生活再建、臨時特例つなぎ）／不動産担保型資金／緊急小口資金・総合支援資金【特例貸付】（令和2年3月25日～）／ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付事業／ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付事業 住宅支援資金
4. 応急援護資金貸付事業（独自事業）
5. 緊急援護資金貸付事業（独自事業）
6. 生活困窮者等への緊急的な支援（独自事業）
食糧支援（フードドライブ/フードバンク）／特別診療券の活用
7. 研修等への参加

《職員体制》

センター長：1名（兼務） 自立支援担当：主任相談員（1名）相談員（2名）就労支援員（1名）
家計改善支援員（1名） 貸付担当：相談員（2名） 非常勤職員（2名）

■ 生活困窮者自立相談支援事業（国分寺市委託）

① 自立相談支援事業

相談者が抱える様々な生活上の問題に対して、相談員が相談者に寄り添い、各関係機関等と連携を図り、自立相談支援事業を実施した。また、離職により住宅を失った生活困窮者等に対し、家賃相当の住居確保給付金を支給した。

○ 新規相談受付件数（本人未特定を含む）：561名（前年度729名 23%減）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
新規相談者数	57	75	53	52	42	48	30	32	32	44	47	49	561

○ 新規決定・確認件数（再プランを含む）：263件（前年度67件 293%増）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
プラン	12	21	41	23	29	25	23	20	14	21	21	13	263

○ 就労決定者数：198件（前年度37件 435%増）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
プラン	6	6	5	25	35	20	24	12	19	22	12	12	198

○ 相談・支援実績：延べ 12,935 件（前年度 19,683 件 34%減）

月	電話	来所	訪問	同行	FAX	mail	郵便	他機関 調整	カンファ レンス	合計
4	520	130	1	6	1	23	255	411	0	1,347
5	501	117	2	2	0	58	260	352	5	1,297
6	503	115	8	3	0	41	300	374	2	1,346
7	444	115	5	2	0	33	224	343	0	1,166
8	433	99	2	9	0	27	185	325	11	1,091
9	447	104	10	7	0	43	132	378	10	1,131
10	336	95	3	6	0	55	131	306	1	933
11	326	94	7	4	0	92	161	280	1	965
12	336	114	14	7	0	144	156	300	19	1,090
1	291	83	9	5	0	106	75	214	6	789
2	262	87	9	4	0	90	60	222	15	749
3	373	89	17	10	0	95	123	314	10	1,031
計	4,772	1,242	87	65	1	807	2,062	3,819	80	12,935

○ 住居確保給付金延べ支給件数：563 件（前年度 1,631 件 65%減）

新規相談者数	再支給相談者 (特例)	新規申請者	再支給申請者 (本則)	再支給申請者 (特例)	延長申請
225 件	88 件	59 件	1 件	79 件	111 件

○ 支援調整会議の実施（第1部：支援プラン確認及び決定、困難ケース検討 / 第2部：実施状況報告）

実施日	4/27、5/28、6/23、7/28、8/25、9/24、10/27、11/24、12/22、1/27、2/24、3/23
-----	--

② 学習支援事業

経済的困窮など様々な理由により、子どもの学習環境を整えることが困難な世帯を対象に、無料学習塾を実施した。令和3年度は、新型コロナウイルス感染拡大の影響を鑑み、感染対策を講じイベント等を実施した。（「令和3年度 無料学習塾実施状況」を参照）

○ 拠点型無料学習塾（運営：「特定非営利活動法人 一粒の麦」）

➤ 小学生の部

戸倉教室：毎週土曜日（午後1時～4時30分）

毎週木曜日（午後4時～5時00分） ※希望者のみ

本町教室：毎週土曜日（午後1時～5時00分）

➤ 中高生の部

戸倉教室：毎週土曜日（午後3時～8時30分の間の3時間程度）

毎週木曜日（午後5時30分～8時30分） ※希望者のみ

③ 家計改善支援事業（平成31年度～）

家計に関する問題の背景（課題）を捉え、生活再生に向けたプランの作成、減免制度等の利用や貸付のあっせん等、他制度・支援の活用や連携を検討するなどといった取り組みを一体的・総合的に提供した。

《家計改善支援事業対象者》（再プランを含む）22件 前年度15件 47%増

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
新規策定	2	0	3	1	3	1	1	1	1	4	4	1	22

■ 生活安定応援事業『受験生チャレンジ支援貸付事業』（国分寺市委託）

学習塾などの費用及び高校・大学受験料の貸付を無利子で行い、一定所得以下の世帯の中学生・高校生等を支援した。高校・大学等に入学した場合は、返済は免除。

広報：社会福祉だより「ふくし（6/15号）」、国分寺市報（10/1号）、校長会（4/23）

○ 貸付・相談実績

（金額単位：円）

区 別	学習塾受講料		受験料		合 計		相談 件数
	貸付金額	件数	貸付金額	件数	貸付金額	件数	
中学3年	3,747,300	20	512,200	21	4,259,500	41	449
高校3年	1,495,200	8	873,000	12	2,368,200	20	
合 計	5,242,500	28	1,385,200	33	6,627,700	61	

月	相談・申請件数			前年度償還免除・ 相談申請件数		申請件数内訳				
	相 談 件 数	新規来 所者数	申 請 件 数	償 還 相 談	免 除 申 請	中 3		高 3		計
						塾代	受験	塾代	受験	
4	37	1	0	23	26	0	0	0	0	0
5	22	1	0	13	21	0	0	0	0	0
6	51	10	5	5	4	2	2	1	0	5
7	35	1	0	4	0	0	0	0	0	0
8	33	4	7	0	0	1	1	2	3	7
9	34	1	10	0	0	3	3	1	3	10
10	32	3	6	0	0	3	3	0	0	6
11	35	2	6	0	0	2	2	1	1	6
12	35	2	10	0	0	3	4	1	2	10
1	53	5	17	0	0	6	6	2	3	17
2	53	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3	29	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	449	30	61	45	51	20	21	8	12	61

《令和3年度 無料学習塾実施状況》

月	実施回数					実人数			延べ参加者		
	戸倉				本 町						
	小学生	小学生 (木)	中高生	中高生 (木)		小学	中学	高校	小学	中学	高校
4	4	3	4	3	4	31			107		
						10	15	6	32	55	20
5	0	0	0	0	0	31			0		
						10	15	6	0	0	0
6	4	3	4	4	4	31			123		
						10	15	6	34	69	20
7	4	5	5	5	5	31			144		
						11	14	6	38	85	21
8	2	3	2	3	2	34			65		
						12	16	6	22	36	7
9	4	4	4	5	4	36			130		
						14	16	6	39	79	12
10	5	4	5	4	5	35			146		
						14	16	5	53	79	14
11	4	4	4	4	4	35			135		
						14	16	5	45	78	12
12	4	4	4	4	3	34			141		
						13	16	5	44	85	12
1	3	3	4	4	3	34			108		
						13	16	5	32	67	9
2	4	4	4	4	4	34			124		
						13	16	5	42	71	11
3	3	4	3	4	4	36			94		
						13	18	5	38	46	10
合計	41	41	43	44	42	402			1317		
						147	189	66	419	750	148

■ 生活福祉資金貸付制度（東京都社会福祉協議会委託）

「生活福祉資金貸付制度」は、低所得者や高齢者、障害者の生活を経済的に支えるとともに、その在宅福祉及び社会参加の促進を図ることを目的とした貸付制度。また、本資金の貸付による経済的な援助にあわせて、地域の民生委員が資金を借り受けた世帯の相談支援を行う。

令和３年度も、前年度に引き続き新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、貸付の対象世帯を低所得世帯以外に拡大し、休業や失業等により生活資金でお悩みの方々に向けた、特例貸付（緊急小口資金及び総合支援資金）を実施した（令和２年３月２５日～）。

○ 決定件数・決定金額

相談内容	資金種別	決定件数（件）	決定額（円）
生活福祉資金	生活福祉資金	1	2,190,000
	教育支援資金	9	11,788,000
	緊急小口資金	0	0
	小計①	10	13,978,000
総合支援資金	住宅入居費	0	0
	生活支援費	0	0
	一時生活再建費	0	0
	臨時特例つなぎ	0	0
	小計②	0	0
不動産担保型資金	小計③	0	0
総合計（①＋②＋③）		10	13,978,000

○ 相談件数：2,143件（前年度3,839件 44%減）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
借入相談	238	183	243	167	181	154	167	190	118	102	75	95	1,913
償還相談	6	3	19	15	17	11	18	15	21	15	36	54	230
合計	244	186	262	182	198	165	185	205	139	117	111	149	2,143

- ・ 借入相談：生活福祉資金全ての資金種類。関係機関等本人以外からの相談は除く。
- ・ 償還相談：償還や債権管理に関する相談

○ 特例貸付（緊急小口資金・総合支援資金）相談・申請件数

月	相談件数			申請件数		
	緊急小口	総合支援	合計	緊急小口	総合支援	合計
4	97	237	334	34	75	109
5	71	259	330	30	99	129
6	100	305	405	38	114	152
7	70	193	263	27	66	93
8	48	277	325	14	93	107

9	67	190	257	20	67	87
10	78	136	214	27	48	75
11	65	134	199	17	52	69
12	28	83	111	8	21	29
1	48	39	87	10	5	15
2	55	53	108	15	12	27
3	95	54	149	17	10	27
合計	822	1,960	2,782	257	662	919

- ・ 相談件数は、本人未特定を含む。
- ・ 総合支援資金は、初回、延長、再貸付を含む。

■ 応急援護資金貸付事業（独自事業）

本会独自の貸付事業として、他の制度からの借り入れが困難かつ生活困窮者を対象に、生計をたてるために必要な緊急の生活費（原則として上限 50,000 円）および生活保護申請者の保護費が支給される間のつなぎ資金（一人当たり 10,000 円）を無利子で貸付けを行った。

相談件数（件）	貸付件数（件）	貸付金額（円）	償還金額（円）
15	1	50,000	30,000

■ 緊急援護資金貸付事業（独自事業）

住所不定者等に対し、交通費等を貸付け援護した。（原則として上限 500 円）

相談件数（件）	貸付件数（件）	貸付金額（円）	償還金額（円）
6	5 件	2,350	500

■ 生活困窮者等への緊急的な支援の実施（独自事業）

① 食糧支援（フードドライブの実施／フードバンクの活用）

◇ フードドライブ：家庭や企業で余った食品の寄付を呼びかけ、食糧の確保が困難な世帯への支援に活用した。

寄付総重量（kg）	583.6
延べ支援件数（件）	135

◇ フードバンクの活用（協力：「NPO 法人セカンドハーベスト・ジャパン」）

ピックアップ（件）	7
パッケージ（件）	5

② 特別診療券の発行

生活困窮者等が診療を希望または必要と判断した場合に、特別診療券を発行し、近隣の病院（無料低額診療事業実施施設）を通じ医療を提供した。

延べ発行枚数（枚）	3
実人数（名）	2

■ 研修等への参加（オンデマンド配信およびライブ配信）

（国研修：令和３年度 生活困窮者自立支援制度 人材養成研修）

研修名	日程	人数
主任相談支援員養成研修	9/13（月）	1名
相談支援員養成研修	11/26（金）	1名
就労支援員・就労準備支援事業従事者研修	11/30（火）	1名

（都研修）

研修名	日程	人数
生活困窮者自立支援法に基づく事業事業者向け研修（基礎研修）	4/26（月）	3名
受験生チャレンジ支援貸付事業相談員研修（応用編）	10/22（金）	1名
自立相談支援事業従事者研修：就労支援員研修	11/22（月）	1名
家計改善支援事業従事者研修（ステップアップ）	11/24（水） 11/29（月）	1名
第8回生活困窮者自立支援全国研究交流大会【11/13（土）・11/27（土）】		7名
自立相談支援事業従事者研修：相談支援員研修（新任）	12/3（金）	2名
生活困窮者自立支援制度におけるブロック別研修【12/8（水）・12/9（木）】		3名
課題別研修：地域づくり	1/21（金）	1名
課題別研修：発達障害が疑われる方への支援	2/22（火）	3名
多重債務問題に関する研修	2/25（金）	2名
課題別研修：精神疾患を抱える方への支援	3/2（水）	3名
課題別研修：外国籍の方への支援	3/15（火）	1名

（その他研修）

研修名	日程	人数
3市合同支援者研修：地域共生モデル事業について	10/5（火）	1名
やさしい日本語研修	11/18（木）	2名
国分寺市相談支援スキルアップ研修	10/20（水）	5名

（会議等）

会議名	日程	人数
国分寺市若者支援地域ネットワーク会議実務者会議	6/10（木）	1名
	8/16（月）	1名
	10/11（月）	1名
国分寺市若者地域ネットワーク会議	10/5（火）	1名
子どもの居場所づくり関係者懇談会 @ リオンホール	7/19（月）	1名
生活困窮者自立支援法担当者説明会	4/28（水）	1名
	2/16（水）	1名
東京都地域公益活動推進協議会「はたらくサポート東京」実践報告会	1/31（月）	1名
法テラス多摩地方協議会	2/9（水）	1名

【権利擁護センターこくぶんじ】

高齢者や障害者が住み慣れた地域で安心して生活できるように支援する総合的な相談窓口として、「権利擁護センターこくぶんじ」を国分寺市日吉町に設置し運営した。

令和３年度は、主に次の事業を実施した。

福祉サービス総合支援事業／成年後見制度利用支援事業（成年後見活用あんしん生活創造事業）／緊急一時事務管理（高齢者・障害者）／地域福祉権利擁護事業（日常生活自立支援事業）

《所在地》 国分寺市日吉町 3-29-24

《職員体制》 センター長 1 名、主任 1 名、嘱託職員：4 名、非常勤職員：1 名

■ 「福祉サービス総合支援事業」の実施（国分寺市委託事業）

1. 「福祉サービス総合支援事業」の実施

実施日 月曜日～金曜日（祝日を除く） 午前 9 時～午後 5 時

相談内容 福祉サービスの利用援助、成年後見制度の利用相談等

相談件数 8,286 件（前年度：6,649 件 前年度比：124%）

相談員 専門員

（対象者内訳）※延べ件数、成年後見総合相談・専門相談含む

高齢者一般	認知症	知的障害	精神障害	身体障害	その他／不明	合計
476	3,619	740	2,557	114	780	8,286

2. 「ふくし法律相談」の実施

内 容 高齢者や障害のある方、またそのご家族等を対象に、法的に解決が必要な困難ケースへ対応

日 時 毎月第 4 木曜日 13:30～16:30

会 場 権利擁護センターこくぶんじ 他（出張相談あり）

相談員 弁護士 3 名による輪番制

相談件数 29 件

種 別	件数（件）	種 別	件数（件）	種 別	件数（件）
成年後見制度	12	相続・遺言	9	財産管理	3
権利侵害	2	債務	1	被害・損害	2
その他	5	※重複あり			

3. 「苦情対応機関」の実施

（1）「国分寺市福祉サービス苦情等解決委員会」の設置

福祉サービスの利用に際しての苦情等に、専門的な見地から対応するため苦情等解決委員会を設置した。

委 員 弁護士、医師、元民生委員・児童委員

対 象 利用者やその家族、関係機関職員、介護保険事業者等

相談件数 4 件（相談対応延べ 12 回）

相談内容 育児ヘルパー派遣の訪問調査時の対応について／訪問看護事業所の対応について／障害者入所施設の処遇について／生活保護の保険者と住所地が異なることによるサービスの受給について

申立件数 0 件

日時（会場）	内容
7/14（水）18:00～19:20 （オンライン開催）	・令和2年度の相談内容について（報告） ・令和3年度事業計画について

（2）苦情対応研修の開催

苦情対応機関としての役割を関係機関に周知すること及び関係機関職員が苦情対応から権利擁護の視点を学ぶ機会とするため、権利擁護関係機関連絡会の一環として研修を開催した。

日 時 2/8（火）13:30～15:30

方 法 zoom ミーティング

内 容 ・国分寺市福祉サービス苦情等解決委員会について
・苦情対応から学ぶ権利擁護の視点

参加者 27 名

講 師 古川健太郎弁護士（弁護士法人 ひまわりパートナーズ）

■ 「成年後見活用あんしん生活創造事業」の実施（国分寺市委託事業）

1. 「成年後見制度利用支援事業」の実施

相談支援総数：2,201 件（延べ件数、問い合わせのみ、専門相談等を含む）

※前年度 1,370 件 前年度比 160%

個別支援者数：217 件（総合相談 154 件、申立等支援 26 件、後見人サポート 29 件、
法人後見 1 件、法人後見監督 3 件、緊急一時事務管理 4 件）

※前年度 173 件 前年度比 121%

後見人等候補者紹介：12 件（法定後見 9 件、任意後見 3 件）

その他専門職紹介：8 件（遺言 4 件、申立書類作成 4 件）

2. 「成年後見専門相談」の実施

（1）内 容 主に成年後見制度に関する相談

日 時 毎月第 2 木曜日 13:30～16:30

会 場 権利擁護センターこくぶんじ 他（出張相談あり）

相談員 司法書士・社会福祉士による輪番制

相談件数 24 件

＜対象者内訳＞

認知症高齢者（17 名）知的障害者（1 名）精神障害者（1 名）その他（0 名）

判断能力有（5 名）

＜相談内容＞※重複あり

法定後見（19件）任意後見（6件）

（2）成年後見無料個別相談会の開催

内 容 主に成年後見制度に関する相談

日 時 2/26（土）13:30～16:30

会 場 cocobunji プラザ リオンホール（Bホール）

相談員 弁護士3名・司法書士1名・社会福祉士2名

相談件数 15件

3. 親族後見人のサポート

（1）親族後見人の定期支援

専門相談等を受けた相談者に対し、その後の申立支援や申立後の経過確認、相談助言等の希望の有無についてアンケートを依頼した。アンケートで経過確認のため問い合わせすることに同意を得た相談者に対し、定期的に確認の連絡を入れた他、講演会や情報交換会等の案内を発送した（個別支援者数9件、延べ21件）。

（2）親族後見人情報交換会の開催

内 容 懇談

日 時 2/26（土）10:00～11:30

会 場 cocobunji プラザ リオンホール（Bホール）

参加者 3名

アドバイザー 1名（司法書士）

4. 市民への啓発・情報発信

（1）成年後見制度講演会の開催

日 時 11/24（水）14:00～16:00

会 場 cocobunji プラザ リオンホール（ABホール）

内 容 知っておきたい「任意後見制度」

講 師 山崎政俊司法書士

参加者 73名

※当日の講演内容を録画し、後日希望者に youtube による限定配信を行った。

配信期間 12/1（水）～1/31（月）

視聴回数 70回

（2）ミニ学習会の開催

※地域活動支援センタープラッツ職員向け研修：1/12（火）

5. 「権利擁護関係機関連絡会」の開催

（1）動画配信

配信期間 6/21（月）～7/31（土）

申込者 55名

視聴回数 講義1「社会構造の変化と権利擁護」：130回

講義2「日常生活自立支援事業（地域福祉権利擁護事業）とは」：84回

講義 3「地域福祉権利擁護事業と成年後見制度の連携」：78 回

講義 4「利用者支援・権利擁護をめぐる東京都における取組み」：68 回

講義 5「地域共生社会と権利擁護のあり方」：83 回

講 師 森 純一氏（東京都社会福祉協議会 地域福祉部長）

(2) オンライン演習（zoom ミーティング）

日 時 8/4（水）14:00～16:00

内 容 動画配信の振り返り、情報交換

参加者 23 名

アドバイザー 森 純一氏（東京都社会福祉協議会 地域福祉部長）

(3) オンライン研修（zoom ミーティング）※再掲「苦情対応研修」を兼ねる

日 時 2/8（火）13:30～15:30

内 容 国分寺市福祉サービス苦情等解決委員会について／苦情対応から学ぶ権利擁護の視点

参加者 21 名

講 師 古川健太郎弁護士（弁護士法人 ひまわりパートナーズ）

(4) 関係機関への情報共有としてニュースレターを作成し送付した。（9 月・12 月）

ニュースレターの内容

Vol. 3 職員体制、法人後見受任のお知らせ、権利擁護関係機関連絡会の開催報告、
成年後見制度講演会のお知らせ、専門相談のご案内

Vol. 4 苦情対応研修のお知らせ、成年後見制度申立用診断書の書式変更、成年後見制
度講演会の開催報告、専門相談のご案内

6. 「権利擁護センターこくぶんじ運営委員会」の設置

(1) 運営委員会の開催

第三者の立場から権利擁護センターこくぶんじの事業および運営方法等について助言・指導をいただくため、市民や福祉関係者で構成する運営委員会を設置した。

また令和 4 年 1 月 1 日に権利擁護センターこくぶんじが成年後見制度利用促進に関する「中核機関」に位置付けられたことを受け、運営委員を増員し、3 月に臨時運営委員会として協議会を開催した。

※運営委員会名簿は、73 ページに別掲。

本：本町・南町地域センター リ：リオンホール

No.	日時	会場	主な内容	出席
1	4/22（木） 14:00～16:00	本	1. 報告事項①事務局体制②委員変更③令和 2 年度権利擁護センターこくぶんじ事業報告④法人後見監督業務⑤法人後見業務⑥令和 3 年度権利擁護センターこくぶんじ事業予定 2. 協議事項①地域福祉権利擁護事業の利用料について②中核機関・協議会の実施について③運営委員会の日程について	9 名

2	7/29 (木) ☐ 本 14:00~16:00	1. 報告事項①職員体制②事業実施状況③法人後見監督業務④法人後見業務 2. 協議事項①中核機関・協議会の設置について 3. その他：成年後見制度講演会について	9名
3	10/28 (木) ☐ 本 14:00~16:00	1. 報告事項①職員体制②事業実施状況③法人後見監督業務④法人後見業務 2. 協議事項①中核機関・協議会の設置について②法人後見協力員の活用について 3. その他①令和4年度運営委員会の日程②親族後見人情報交換会および個別相談会について	10名
4	1/27 (木) ☐ 本 14:00~16:00	1. 報告事項①職員体制②事業実施状況③法人後見監督業務④法人後見業務 2. 協議事項①令和4年度事業計画（案）②法人後見および市民後見人の新規受任案件	9名
5	3/10 (木) ☐ リ 18:00~19:30	1. 「国分寺市成年後見制度利用促進基本計画」と権利擁護支援の地域連携ネットワークにおける中核機関・協議会の設置について 2. 権利擁護センターこくぶんじ運営委員会について 3. 報告事項①困難事例検討会の名称変更②法人後見および市民後見人の受任にかかるガイドライン（案）③その他：令和4年度事業計画（案）	14名

（２）困難事例検討会の開催

運営委員のうち弁護士・司法書士・社会福祉士を主な構成メンバーとして、対応に苦慮するケースや今後の支援の方向性について判断が難しいケースへの対応を検討する場として、「困難事例検討会」を開催した。また案件に応じ関係機関職員もオブザーバーとして出席した。

☐権：権利擁護センター ☐オ：オンライン ☐本：本町・南町地域センター

No.	日時	会場	件数	概要
1	6/18 (金) 9:30~12:30	☐ 権	3件	権利擁護支援の方針（2件）／申立支援の方針および候補者（1件）
2	9/17 (金) 9:30~11:30	☐ オ	4件	申立支援の方針および候補者（2件）／市民後見人の辞任および市民後見人候補者推薦会議（1件）／保佐人交代について（1件）
3	10/21 (木) 15:00~16:30	☐ オ	2件	申立支援の方針（1件）／権利擁護支援の方針（1件）
4	11/19 (金) 9:30~12:00	☐ 権	2件	申立支援の方針および候補者（2件）／権利擁護支援の方針（2件）
5	12/17 (金) 9:30~11:30	☐ 権	1件	申立支援の方針および候補者（1件）
6	1/27 (木) 15:00~15:30	☐ 本	2件	申立の方針および候補者（2件）

7	2/18 (金) 権 9:30~11:30	2 件	申立の方針および候補者 (1 件) / 権利擁護支援の方針 (1 件)
8	3/18 (金) 権 9:30~12:00	3 件	申立の方針および候補者 (2 件) / 市民後見人候補者推薦会議 (1 件) / 権利擁護支援の方針 (1 件)

7. 法人後見の実施 (令和 3 年度～)

年度内新規受任案件：1 件 (累計 1 件)

年度内終了件数：1 件

No	類型	受任時居所	終了時居所	受任開始日	終了日
1	保佐	在宅	在宅	R3. 4. 15	R3. 12. 30

相談援助回数：429 回 (延べ回数)

8. 法人後見監督の実施 (平成 22 年度～)

年度内新規受任件数：2 件 (累計 10 件)

前年度継続受任件数：1 件

年度内終了件数：0 件

No	類型	受任経緯	受任開始日	終了日
1	後見	社会福祉士からのリレー (施設)	H22. 5. 17	H22. 10. 28
2	後見	地域福祉権利擁護事業からの移行	H22. 5. 26	H25. 5. 25
3	後見	施設入所時 後見人候補者紹介	H25. 6. 11	H25. 7. 26
4	後見	在宅時 後見人候補者紹介	H25. 9. 13	後見人交代
		後見人交代	H25. 12. 4	H27. 12. 13
5	保佐	ケアマネからの相談 (申立時在宅→施設入所)	H27. 1. 30	H28. 11. 11
6	後見	地域福祉権利擁護事業からの移行 (在宅)	H29. 12. 8	H30. 12. 14
7	保佐	保佐人交代 (親族後見人より) および地域福祉権利擁護事業からの移行 (施設)	H31. 3. 28	R3. 1. 11
8	保佐	地域包括からの相談 (在宅)	R1. 12. 11	保佐人辞任
		保佐人辞任選任の申立	R4. 2. 24	継続中
9	後見	入所施設からの相談	R1. 12. 23	R2. 1. 20
10	後見	地域福祉権利擁護事業からの移行 (在宅)	R4. 3. 15	継続中

○市民後見人 (社会貢献型後見人) からの報告・相談を受け、助言・指導した。

助言・指導：134 回 (延べ回数)

○後見監督業務

3 か月ごとに報告書 (「後見業務報告書」「後見事務経過一覧表」「財産目録」) の提出を受け、助言・指導を行った。また監督業務の状況を運営委員会で報告し、委員からの助言・指導を仰いだ。

後見人からの報告書一式に、後見監督業務報告書を添付し、東京家庭裁判所立川支部に後見監督業務報告書を提出した。

9. 「市民後見人（社会貢献型後見人）」の支援

○令和3年度実績

東京都主催養成講座修了生（累計）：14名

国分寺市社協主催養成講座修了生（平成30年度「第1期」、令和2年度「第2期」）：28名

後見活動メンバー登録数：26名

受任可能メンバー登録数：13名

受任件数：2件（累計10件）、終了（引継）件数：0件

○市民後見人フォローアップ講座の開催（※はオンライン開催）

日時（会場）	内容	参加者
※9/11（土） 13:30～15:30	市民後見人による事例報告 報告者：小山真知子氏	20名
12/4（土） 13:30～15:30 （福祉センター）	講義「消費者被害について」 講師 坂本敬子氏（国分寺市消費生活相談室相談員） ※第2期生対象	10名
※3/12（土） 13:30～15:30	講義「意思決定支援を踏まえた後見事務のガイドライン」 事例演習 講師 永吉久美社会福祉士	16名

その他、権利擁護関係機関連絡会（動画視聴8名、演習参加7名）と成年後見制度講演会（9名）への参加も促した。

10. 関係団体との連携

関係団体と顔の見える関係を築き、より良い連携体制を構築できるよう懇談会の開催や事業の周知等を行った。

* NPO 法人成年後見ウィル：10/28（木）

* 国分寺市地域包括支援センター代表者会議：12/16（木）

11. 地域の関係機関ネットワークの活用

関係機関との連携や情報収集、職員の資質向上のため、以下の会議や研修等へ職員を派遣し、参加した。

（1）会議

【国分寺市】

* 国分寺市地域ケア会議権利擁護部会：6/17（木）、1/20（木）

* 国分寺市消費者見守りネットワーク協議会：9/30（木）、1/20（木）

* 国分寺市地域包括支援センター運営協議会：6/11（金）、10/8（金）、2/7（月）

* 国分寺市障害者地域自立支援協議会：6/17（木）、10/21（木）、12/21（火）

* 国分寺市障害者地域自立支援協議会 相談支援部会：4/23（金）、2/10（木）

【東京都】

* 利用者支援区市町村連絡会：5/24（月）、2/25（木）

* 東京都成年後見地域連携ネットワーク会議／成年後見制度推進機関連絡会：11/1（月）

【その他】

* 成年後見制度利用促進基本計画に係る連絡会：9/17（金）

* 法テラス多摩地方連絡協議会：2/9（水）

* 家事関係機関との連絡協議会：2/16（水）

(2) 研修

【東京都社会福祉協議会主催】

* 成年後見制度推進機関・テーマ別研究会議：7/28（水）、12/8（水）、3/14（月）

* 成年後見制度推進機関 フォローアップ研修（動画視聴）

* 区市町村苦情対応機関専門研修（動画視聴）

【その他】

* 厚生労働省主催 第152回市町村職員を対象とするセミナー：5/28（金）

* 市障害者センター主催 発達障害者支援関係機関情報交換会：8/4（水）

* 市障害者基幹相談支援センター主催 国分寺市相談支援スキルアップ研修：10/20（水）

* 市主催 高齢者虐待対応研修：11/26（金）

* 令和3年度任意後見・補助・保佐等の相談体制強化・広報事業東京開催セミナー
福祉関係者が知っておきたい「任意後見制度」：3/4（金）

* NP0 法人成年後見ウィル主催 講演会（動画視聴）

■ 「高齢者緊急一時事務管理」の実施

国分寺市高齢福祉課からの受託事業として、緊急に保護が必要になった判断能力が著しく低下した在宅高齢者のうち、特に金銭管理等の支援が必要な人へ、金銭管理等に関する事務管理を緊急かつ一時的に行った。

受託件数：3件（年度内受託1件、終了2件） 累計件数：25件

支援回数：11回（他、連絡調整等77回）

■ 「障害者緊急一時事務管理」の実施

国分寺市障害福祉課からの受託事業として、緊急に保護が必要になった判断能力が著しく低下した在宅障害者のうち、特に金銭管理等の支援が必要な人へ、金銭管理等に関する事務管理を緊急かつ一時的に行った。

受託件数：1件（年度内受託1件、終了0件） 累計件数：1件

支援回数：12回（他、連絡調整等65回）

■ 「地域福祉権利擁護事業」の実施（東京都社会福祉協議会委託事業）

1. 地域福祉権利擁護事業の実施（年度末）

	新規契約件数	解約件数	年度末契約件数
認知高齢	12 (5)	5 (1)	29 (11)
知的障害	1 (0)	1 (0)	7 (1)
精神障害	6 (5)	2 (1)	21 (14)
その他	2 (0)	2 (1)	6 (3)
合計	21 (10)	10 (3)	63 (29)

※（ ）内生保

○問い合わせ・相談援助件数

認知症高齢者等	知的障害者等	精神障害者等	不明・その他	合計
2,204	498	2,199	641	5,542

<※前年度：4,767件 前年度比：116%>

2. 登録型生活支援員の育成とスキルアップ

(1) 登録説明会の開催

地域福祉権利擁護事業の周知と人員確保のため、登録説明会を開催した。

日時（会場）	内容	参加人数
4/5（月）、11/4（木）、 11/5（金）、11/30（火） （権利擁護センター）	・DVD「生活支援員の仕事」上映 ・事業説明／労務関係等に関する説明 ／質疑応答	延べ8名

(2) 登録者数：25名（令和3年度新規登録者数：4名）

(3) 懇談会・研修会の開催 ☐権：権利擁護センター ☐福：福祉センター ☐自：自宅

日時 ☐ 会場	内容	参加人数
4/10（土）10:00～11:30 ☐ 福	事務連絡／情報交換（グループ）	14名
随時（6/1～8/31） ☐ 権 ☐ 自	新任生活支援員研修（動画配信） ・地域福祉権利擁護事業とは／生活支援員の役割と具体的業務／・生活支援員の具体的な活動	6名
随時（4/7～6/30） ☐ 権 ☐ 自	現任生活支援員研修（動画配信） ・意思や意向を尊重した支援のあり方	4名
10/21（木）14:00～16:00 ☐ 権 ☐ 自	新任生活支援員研修（オンライン） ・グループ討議	6名
随時（10/30～3/31） ☐ 権 ☐ 自	現任生活支援員研修（動画配信） ・知的障害者支援の基本的知識の理解	22名
12/4（土）13:30～15:30 ☐ 福	市民後見人フォローアップ講座 （生活支援員合同研修） ※再掲 ・消費者被害について	9名
2/15（火）14:00～16:00 ☐ 権 ☐ 自	北多摩西部ブロック社協生活支援員研修 ・福祉サービスの利用援助について	13名

3. 広報活動

社会福祉だより「ふくし」や国分寺市報への掲載、ホームページへの掲載等を通し、事業の周知に努めた。

4. 東京都社会福祉協議会及び北多摩西部ブロック社会福祉協議会等との連携

(1) 会議

※地域福祉権利擁護事業 業務連絡会：6/28（月）、2/4（金）

※地域福祉権利擁護事業 センター長会議：11/18（木）

※北多摩西部ブロック社協地域福祉権利擁護事業担当者会議：5/18（火）、7/20（火）、11/16（火）、1/26（水）、3/15（火）

(2) 研修

【全国社会福祉協議会】

* 後見人等への意思決定支援研修：3/4（金）

* 福祉関係者が知っておきたい任意後見制度：3/8（火）

【東京都社会福祉協議会】

* 地域福祉権利擁護事業 現任専門員研修：8/17（火）、11/15（月）、1/18（火）、2/1（火）

【北多摩西部ブロック】

* 北多摩西部ブロック専門員研修：9/21（火）

* 北多摩西部ブロック生活支援員研修：2/15（火）

■ その他

(1) 権利擁護センター多目的室の貸出

権利擁護センターの閉館時（平日夜間及び土日）に、多目的室の貸出しを行った。

* 貸出回数：7回（4/10、7/10、9/11、10/9、11/13、12/11、3/12）

貸出団体：サロンプルーベリー

< 4 > 地域支援係

【国分寺市ファミリー・サポート・センター】

国分寺市内在住で生後57日から満12歳の子どもの保護者で子育てを手助けしてほしい人(利用会員)とお手伝いができる人(援助会員)の相互援助活動支援としてファミリー・サポート・センター事業を実施した。

《職員体制》 センター長1名、アドバイザー4名、サブアドバイザー1名

1. 「国分寺市ファミリー・サポート・センター」の運営

◇住 所 国分寺市戸倉4-14 福祉センター内

◇電 話 042-300-6061 ◇F A X 042-300-6062

◇開 館 日 月曜日～土曜日(日曜日、祝日及び年末年始は閉館)

◇開館時間 9:00～17:00 ◇活動時間 6:00～22:00

◇利用料金

曜日 \ 時間	6:00～8:00	8:00～18:00	18:00～22:00
平 日	900 円	800 円	900 円
土曜・日曜・祝日・年末年始	900 円	900 円	900 円

(1) 利用会員・援助会員の登録状況

区 分	登録会員数	備 考
利用会員	1,385 名	前年度比 45 名増
援助会員	246 名	前年度比 15 名増
両方会員	8 名	前年度比 1 名増
合 計	1,639 名	前年度比 61 名増

(2) アドバイザー活動回数及び援助活動実施件数

内 容	回数及び件数	備 考
事前協議実施回数	203 回	前年度比 100 回増 (土曜日実施回数: 41 件)
援助活動件数 (依頼件数)	4,560 件 (キャンセル件数 631 件含)	前年度比 712 件増 (キャンセル件数前年度比 111 件増)
援助活動実施件数	3,929 件	前年度比 601 件増

(3) 援助活動状況

活動区分	主な理由	活動件数
保育園・幼稚園	園への送り、登園前後の預かり及び送迎	1,276 件
小学校	登校前・放課後の預かり及び送迎	202 件
学童クラブ	学童クラブの迎え及び帰宅後の預かり	234 件
その他(子ども)	習い事等の送迎等	745 件

	障害のある子への支援	138 件
	保育園・学校等休業時の援助	37 件
	他の子どもの用事時の援助(学校行事含む)	107 件
その他(保護者)	保護者の外出時(リフレッシュ、研修等)の援助	131 件
	保護者就労時等の支援	256 件
	産前産後の援助	306 件
	保護者在宅時の預かり	403 件
その他	慣らし援助・確認活動等	94 件
合 計		3,929 件
小計		預かり:1,575 件 送迎:1,955 件

※援助活動状況のうち、複数預かりは次のとおり。

区 分	活動件数	備 考
兄弟姉妹のみ	1,611 件	前年度比 901 件増
双子・三つ子など	16 件	前年度比 14 件増
合 計	1,627 件	前年度比 915 件増

※援助活動状況のうち、一人親家庭の状況は次のとおり

(一人親の場合、優先的に調整しています)

区 分	活動件数	備 考
一人親家庭	82 件(5 世帯)	キャンセル 7 件(2 世帯)

(4) キャンセル件数

区 分	件 数	備 考
利用会員からのキャンセル	561 件	前年度比 147 件増
援助会員からのキャンセル	70 件	前年度比 36 件減
合 計	631 件	

2. 活動中のけが等への補償

活動中の事故に備え、女性労働協会の「地域子育て支援補償保険」に今年度も引き続き加入した。令和3年度の事故は1件。

3. 「新型コロナウイルス」への感染防止対策

センター内の相談ブースに空気清浄機、アルコールディスペンサー等を設置し、来所時に安心して相談できるような環境整備に努めた。また、利用会員、援助会員が安心して利用、活動できるように、マスクや除菌スプレー、携帯用ウェットティッシュ等の配布を令和2年度に引き続き行った。

4.「援助会員講習会」の開催

援助会員の養成・拡大を目的として、「援助会員講習会」を年2回開催した。主な講義内容は、国分寺市の児童福祉施策、子育ての基本、障害児への対応等。講師は、本会アドバイザーの他、国分寺市職員、大学名誉教授等に依頼した。受講者35名、内21名が登録した。

※講習会の全過程の8割以上の修了者が援助会員として登録できる。

名 称	日 程	会 場	参加者数（登録者数）
第1回援助会員講習会	10/26、27、28、29	ひかりプラザ	17名（14名）
第2回援助会員講習会	2/15、16、17、18	福祉センター	18名（7名） ※未受講者（既会員）5名含む

5.「ファミサポ事業説明会」の開催

利用会員拡大のため、国分寺市内の公共施設等にチラシを配布するとともに、要望のあった親子ひろば等にアドバイザーが出張し、登録説明会を行った。

名 称	日 程	会 場	参加状況	登録者
BOUKEN どんどこ	7/3	プレイステーション2階	16組の親子	2名
BOUKEN たまご	10/15	南町都営住宅1階	8組の親子	2名 登録変更者1名
戸倉親子ひろば	11/11	戸倉学童保育所	5組の親子	1名
泉町親子ひろば	12/10	都営泉町二丁目アパート集会場	11組の親子	9名
コアラッコ	12/20	市民室内プール	15組の親子	6名
あかちゃんとママのホットタイム	1/12	子ども家庭支援センターぶんちっち	20組の親子	6名 登録変更者1名
BOUKEN たまご	1/14	南町都営住宅1階	13組の親子	9名
西町親子ひろば	1/26	にしまち児童館	5組の親子	2名
BOUKEN どんどこ	2/4	プレイステーション2階	10組の親子	5名 登録変更者1名
北町親子ひろば	2/25	北町地域センター2階	2組の親子	1名
泉町親子ひろば	3/25	都営泉町二丁目アパート集会場	6組の親子	3名

※福祉センター土曜日臨時登録説明会（計14回）

日 程	参加状況	登録者
7/31	1組の親子	1名
8/14	1組の親子	1名
9/18、25	0組	0名
10/9、30	0組	0名
11/13	0組	0名
12/4、11	0組	0名
1/29	1組の親子	1名

2/5、26	0 組	0 名
3/5、12	0 組	0 名

6. 「子どもの事故防止に関する講習会及び登録説明会」の開催

会員の増員を目的に市民に向けて子どもの事故防止講習会と事業説明・登録会を併せて開催した。

日 時 令和 3 年 11 月 11 日（木）10：00～11：30

会 場 本多公民館 視聴覚室

テーマ 「乳幼児の事故防止に関する講習会、ファミサポ事業説明および会員登録説明会」

講 師 国分寺消防署 指導員

参 加 12 名（内訳：大人 7 名・子ども 5 名）

登 録 3 名 / 援助会員講習会参加希望 2 名

7. 「3 から 4 か月児健康診査ファミサポ事業説明会」の開催

例年、国分寺市健康推進課の協力により、『3 から 4 か月児健康診査』の会場に出張し、相談と登録説明を行っていたが、令和 3 年度は、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため 11 月まで中止となった。中止の期間は、健康推進課を通じて希望者に手引き一式と登録用紙をお渡しし、情報提供を行った。また、医師会、薬剤師会を通じて、市内 100 か所の医療機関にポスター、手引きの配架と 25 か所の薬剤師会会員にポスター掲示の依頼をした。

日 程	健診参加者	登録者	登録書配布者	備 考
12/8	22 名	4 名	2 名	
12/17	35 名	4 名	2 名	登録内容変更者 2 名
1/14	42 名	4 名	0 名	登録内容変更者 2 名
1/26	31 名	4 名	1 名	
2/9	30 名	4 名	3 名	
3/11	44 名	8 名	1 名	
3/23	44 名	7 名	3 名	

8. 「フォローアップ研修」の開催

登録後の援助会員への「フォローアップ研修」を、年 2 回開催した。

第 1 回「つくしんぼでの実習」

日 時 令和 3 年 11 月 18 日（木）9：00～12：00

会 場 こどもの発達センターつくしんぼ

テーマ 「発達に課題のある子どもへの支援に対する見学実習」

講 師 鳥生氏（こども発達センターつくしんぼ職員）

参 加 6 名

第 2 回「援助会員フォローアップ研修」

日 時 令和 4 年 1 月 22 日（土）9：00～12：00

会 場 国分寺市立福祉センター 第 1 会議室

テーマ 「AED 応急救護・ヒヤリハット研修～子どもと安全に関わるには～」

講 師 東京防災救急協会 指導員

参 加 9 名

9. 「利用会員・援助会員交流会」の開催

利用会員と援助会員の交流を目的として、「利用会員・援助会員交流会」を開催した。

日 時 令和 3 年 11 月 20 日（土）10：00～12：00

会 場 国分寺市立福祉センター 地下大広間

内 容 「ヨガで一緒にリフレッシュ～骨盤矯正で日頃の疲れを癒しませんか～」

講 師 本田 貴子氏（リストラティブヨガ指導者）

参 加 7 名（利用会員 2 名、援助会員 3 名、子ども 2 名）

10. 「ファミサポ通信」の発行

登録している利用会員及び援助会員への情報提供として、「ファミサポ通信」を年 3 回の定期発行と、号外を 1 回全会員へ郵送し、市内の公共施設等にも配架した。

号 数	発行月	主 な 内 容
号外	令和 3 年 6 月	新型コロナウイルスの活動中の感染対策、情報提供のお願い、感染症補償保険他
Vol. 32 号	令和 3 年 8 月	第 1 回援助会員講習会・つくしんぼ見学・交流会募集、安全チェックリスト・ヒヤリハット報告書提出他
Vol. 33 号	令和 4 年 1 月	利用会員・援助会員更新手続き依頼、令和 4 年度活動意向調査案内、ファミサポ所蔵本の貸出他
Vol. 34 号	令和 4 年 3 月	令和 4 年度 4 月からの変更（土曜日閉館、cocobunji 出張窓口、メール運用）フォローアップ研修募集他

11. 「援助会員活動意向調査」の実施

ファミサポ通信 Vol. 33 号に、援助会員に向け令和 4 年度活動意向調査案内を掲載、令和 2 年 12 月末時点で援助会員として登録している 241 名の会員に「活動意向調査票」を同封し、郵送、持参での提出を依頼した。

12. 「国分寺子ども・子育て支援円卓会議」への参加（WEB でに参加）

子ども家庭支援センター及び連絡協議会が共催で毎月開催する「国分寺子ども・子育て支援円卓会議」にアドバイザー及びセンター長が出席し、センターの情報提供や子育てに関する情報交換を行った。

日 程 4/13、5/11、6/1、7/6、8/3、9/7、10/5、11/9、12/7、1/11、2/1、3/1

13. 「国分寺子ども支援事業者連絡協議会」への参加（平成 27 年度～）

国分寺市内の子育て支援事業者により組織される「連絡協議会」に参加した。

14. 「ファミリー・サポート・センター全国アドバイザー講習会・交流会」への参加（WEB 参加）

日 時 令和 3 年 10 月 15 日（金）13：00～17：00

内 容 「事業における提供会員の確保に向けて」

主 催 女性労働協会

参 加 センター長、アドバイザー

15. 担当所管課との定例会の実施

本事業の担当所管課である国分寺市子ども家庭支援センターと定期的に会議を開催し、事業の課題解決や方向性について協議した。

回	日 程	内 容
1	6/8（火）	7月運用開始となる押印不要への対応、登録時の重要事項説明書活用等について
2	11/17（水）	令和4年度実施計画書関連、親子ひろば連携事業等について
3	12/21（火）	e-mail導入に伴う日程票の運用、実施規則等について
4	1/14（金）	令和4年度の援助会員講習会時間変更について
5	2/8（火）	e-mail導入に伴うメールアドレス取得方法、令和4年度ファミサポ通信発送等について

16. フェイスブックでの情報提供

平成28年度に開設した国分寺市ファミリー・サポート・センターのフェイスブックを通じて、引き続き援助会員や利用会員、市民への情報提供を行った。

情報提供回数 年間45回

17. ホームページでの情報提供

社会福祉協議会のホームページやファミリー・サポート・センターのページを通じて援助会員や利用会員、市民への情報提供を行った。また、引き続き会員に向けて『利用会員登録変更届』や『活動変更確認書』等の書類をダウンロードできる形をとった。

18. 「アドバイザー会議」の開催

担当者会議として「アドバイザー会議」を毎月開催し、事業の企画・検討や困難ケースの調整等を行った。

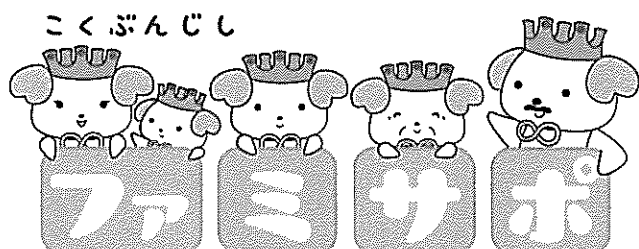
開催日 4/15、4/30、5/12、5/19、6/9、7/6、7/15、8/3、8/13、8/31、9/9、9/30、10/7、10/21、11/16、11/19、12/10、12/14、12/23、1/19、1/28、2/9、3/8、3/25

19. 「ファミサポマスコット（ファミりん）」の活用

平成27年に会員に公募し決定した、「ファミりん」をファミサポマスコットとして活用した。また、令和2年度から下記をファミサポロゴとして決定し、ファミサポ通信等に活用している。



ファミりん



Ⅱ．関係機関・団体の 委員会等への派遣

《関係機関・団体の委員会等への派遣等》

国分寺市や関係機関・団体の理事・評議員として、本会役・職員を派遣しました。

会議・団体名		役職等	派遣者	開催日 (※) リモート (一) 未開催または中止	
国分寺市防災会議		委員	会長	11/18	
国分寺市民生委員推せん会		委員	事務局長	10/18	
国分寺市要保護児童対策地域協議会		委員	会長	7/8	
国分寺市障害者虐待防止ネットワーク	代表者会議		会長	10/28	
	実務者会議		事務局長	7/26	
一般社団法人 国分寺市健康福祉サービス協会		理事	事務局長	6/10, 9/13, 10/27, 11/25, 2/10, 3/17	
		評議員	会長/顧問	6/10, 11/25, 3/17	
社会福祉法人 はらからの家福祉会		理事	事務局長	6/3, 6/25 (書面), 11/4	
社会福祉法人 万葉の里	評議員		事務局長	6/15	
	評議員選任・解任委員		会長	6/7	
社会福祉法人 Ann Bee		評議員	事務局長	—	
国分寺市高齢者虐待防止ネットワーク	代表者会議		会長	10/28	
	実務者会議		事務局長	7/26	
東京経済大学国分寺地域インターンシップ・学生地域参加実施委員会		委員	事務局長	3/28 (※)	
国分寺市生きがい推進事業協議会		委員	事務局長	11/1	
国分寺消防署住宅防火等推進協議会		委員	事務局長	—	
国分寺市地域福祉推進協議会		委員	事務局長・事務局次長・地域福祉 CO		7/1
特定非営利活動法人 国分寺市ハンディキャプ運営委員会		監事	VC センター長	総会：6/17 監査：5/13, 11/8	
国分寺障害者授産施設事業連絡会 お仕事ネットワーク		監事	VC センター長	総会：6/10 定例会：4/8, 5/13, 7/8, 8/12, 9/9, 10/14, 11/11, 12/9, 1/13, 2/17, 3/17	
国分寺市勤労者福祉サービスセンター 評議員会		監事	VC センター長 総務係長	監査：4/26 役員会：5/11 (書面), 3/3 (書面) 評議員会：5/24 (書面)	
国分寺市社会を明るくする運動推進委員会		委員	総務係長	3/1 (書面)	

会議・団体名	役職等	派遣者	開催日 (※) リモート (―) 未開催または中止
国分寺市介護保険運営協議会	委 員	事務局次長	6/15, 11/9, 2/8
(社福) けやき杜評議員選任・解任委員会	委 員	VC センター長	6/11, 12/16
(社福) 浴光会評議員選任・解任委員会	委 員	VC センター長	6/9
(社福) けやきの杜苦情解決委員会	委 員	VC センター長	―
市民相談業務相談員懇談会	委 員	地域福祉係長	―
国分寺市若者支援地域ネットワーク会議 議実務者会議	委 員	相談員	6/10, 8/16, 10/11
国分寺市就労支援地域連絡会	委 員	相談員	11/8, 2/7
国分寺市公民館運営審議会	委 員	VC センター長	8/17, 10/25, 11/26, 1/24

III. 參考資料

＜第 28 期役員名簿＞

(敬称略)

役 名	氏 名	選出団体等
会 長	北原 輝久	社会福祉事業について見識を有する者
副会長	内藤 孝雄	国分寺市民生委員・児童委員協議会
副会長	鈴木 佳代	国分寺市健康部長
常務理事	熊谷 淳	社会福祉法人 国分寺市社会福祉協議会
理 事	飯沼 克美	東京国分寺ロータリークラブ
理 事	川島 政義	東京国分寺ライオンズクラブ
理 事	田中 良人	北多摩東地区保護司会 国分寺分区
理 事	市瀬 寿子	国際ソロプチミスト国分寺
理 事	二階堂 寛	東京司法書士会 府中支部
理 事	高木 智匡	一般社団法人 国分寺市医師会
理 事	渡邊 幹夫	国分寺市老人クラブ連合会
理 事	織戸小百合	社会福祉法人 つくしんぼ共同保育会
理 事	鈴木 亮一	社会福祉法人 普門会
理 事	小山 一郎	社会福祉法人 ななえの里
監 事	村越 雅規	税理士法人 MIRAI 合同会計事務所
監 事	森田 林三	学識経験者

顧問・名誉会長	星野 亮雅	元会長（都共募副会長）
---------	-------	-------------

※任期 令和元年 6 月 25 日から令和 3 年度定時評議員会終結の時まで

相談役	堀内 直	元副会長
相談役	那知上 亨	元監事
相談役	野口 進	前副会長

※任期 令和 2 年 4 月 1 日から令和 4 年 3 月 31 日

《第 29 期役員名簿》

(敬称略)

役 名	氏 名	選出団体等
会 長	高 根 健一	東京国分寺ロータリークラブ
副会長	内藤 孝雄	国分寺市民生委員・児童委員協議会
副会長	鈴木 佳代	国分寺市健康部長
常務理事	熊谷 淳	社会福祉法人 国分寺市社会福祉協議会
理 事	高木 智匡	一般社団法人 国分寺市医師会
理 事	二階堂 寛	東京司法書士会 府中支部
理 事	田中 良人	北多摩東地区保護司会 国分寺分区
理 事	渡邊 幹夫	国分寺市老人クラブ連合会
理 事	市瀬 寿子	国際ソロプチミスト国分寺
理 事	飯沼 克美	東京国分寺ロータリークラブ
理 事	川島 政義	東京国分寺ライオンズクラブ
理 事	鈴木 亮一	社会福祉法人 普門会
理 事	織戸小百合	社会福祉法人 つくしんぼ共同保育会
理 事	小山 一郎	社会福祉法人 ななえの里
理 事	室地 隆彦	社会福祉法人 万葉の里
監 事	森田 林三	学識経験者
監 事	寺田 昭仁	有限責任あずさ監査法人

顧問・名誉会長	星野 亮雅	元会長（都共募副会長）
顧 問	北原 輝久	前会長

※任期 令和 3 年 6 月 25 日から令和 5 年度定時評議員会終結の時まで

相談役	堀内 直	元副会長
相談役	那知上 亨	元監事
相談役	野口 進	前副会長

※任期 令和 2 年 4 月 1 日から令和 4 年 3 月 31 日

《第 27 期評議員名簿》

(敬称略)

氏 名	選出団体等
野中 直子	地域の福祉関係者(国分寺市障害者団体連絡協議会)
原 俊男	地域の福祉関係者(特定非営利活動法人 あおぞら)
本多 勇	社会福祉事業の学識経験者(国分寺社会福祉士会)
日野 優	地域の福祉関係者(一般財団法人 国分寺市健康福祉サービス協会)
松本 栄作	地域の福祉関係者(国分寺市商工会)
花澤健太郎	地域の福祉関係者(国分寺青年会議所)
中川 勝利	社会福祉事業の学識経験者(国際文化理容美容専門学校)
寺峰 克彦	社会福祉事業の学識経験者(学校法人 東京経済大学)
山田 弘	地域の福祉関係者(国分寺建設業協会)
尾茂 勝俊	地域の代表者(本多連合町会)
野口 誠一	地域の代表者(泉町三丁目地区連合自治防災会)
福本 雄吉	地域の代表者(恋ヶ窪自治会連合会)
小泉 清	地域の代表者(戸倉自治会)
中村 榮志	地域の代表者(高木町自治会)
小坂 公司	その他
鈴木 真人	その他(ボーイスカウト国分寺第1団)

※任期：平成 29 年 4 月 1 日から令和 3 年度定時評議員会終結の時まで

《評議員選任・解任委員会 委員名簿》

(敬称略)

氏 名	選 出 区 分	備 考
森田 林三	国分寺市社会福祉協議会 監事	
関田 實	外部委員	
峯岸 桂一	外部委員	
北邑 和弘	国分寺市社会福祉協議会 事務局次長	
前田 住榮	国分寺市社会福祉協議会 総務係長	

※任期：令和元年 6 月決算評議員会～令和 3 年 6 月の決算評議員会

《第 28 期評議員名簿》

(敬称略)

氏 名	選出団体等
稲葉 直子	地域の福祉関係者 (国分寺障害者団体連絡協議会)
原 俊男	地域の福祉関係者 (特定非営利活動法人 あおぞら)
本多 勇	社会福祉事業の学識経験者 (国分寺社会福祉士会)
松本 栄作	地域の福祉関係者 (国分寺市商工会)
花澤健太郎	地域の福祉関係者 (国分寺青年会議所)
中川 勝利	社会福祉事業の学識経験者 (国際文化理容美容専門学校)
笹川 克也	社会福祉事業の学識経験者 (学校法人 東京経済大学)
山田 弘	地域の福祉関係者 (国分寺建設業協会)
尾茂 勝俊	地域の代表者 (本多連合町会)
野口 誠一	地域の代表者 (泉町三丁目地区連合自治防災会)
福本 雄吉	地域の代表者 (恋ヶ窪自治会連合会)
小泉 清	地域の代表者 (戸倉自治会)
櫻井 幹三	地域の代表者 (高木町自治会)
押味亜希子	地域の福祉関係者 (国分寺市国際協会)
鈴木 眞人	その他 (ボーイスカウト国分寺第 1 団)
成瀬 大輔	学識経験者 (南立川法律事務所)

※任期：令和 3 年 6 月 25 日から令和 7 年度定時評議員会終結の時まで

《評議員選任・解任委員会 委員名簿》

(敬称略)

氏 名	選 出 区 分	備 考
森田 林三	国分寺市社会福祉協議会 監事	
関田 實	外部委員	
峯岸 桂一	外部委員	
北邑 和弘	国分寺市社会福祉協議会 事務局次長	
前田 住榮	国分寺市社会福祉協議会 総務係長	

※任期：令和 3 年 6 月定時評議員会～令和 5 年 6 月の定時評議員会

《第 28 期協力員名簿》

(敬称略)

氏 名	所 属
小山 實	元町親交会
森田 隆	元民生・児童委員
小林 曉子	元民生・児童委員
遠藤 久基	元民生・児童委員
松木やす子	元民生・児童委員
植田 虎生	光町南部自治会長
高橋 慶子	元民生・児童委員
齋藤 利一	元民生・児童委員
池谷 憲治	西町弁天町内会
荒井 幸子	民生・児童委員
追谷 恵子	元民生・児童委員
小坂くみこ	元民生・児童委員
深山 正子	民生・児童委員
戸倉 央江	民生・児童委員
浅見 健治	民生・児童委員
朝倉 さく	元民生・児童委員
蓮實 麗子	民生・児童委員
中村 朋子	民生・児童委員
坂本 直美	民生・児童委員
逸見 昭夫	元民生・児童委員
長谷部 豊子	元主任児童委員
清水 弘	元民生・児童委員
新井 衣子	元民生・児童委員
川窪 稔	元民生・児童委員
清水 武	元民生・児童委員
進 万佐子	民生・児童委員
渡邊 泰子	民生・児童委員
中村 陽子	民生・児童委員
田和 洋太	主任児童委員
高柳 修一	民生・児童委員
宮崎 邦子	民生・児童委員
大澤早智子	民生・児童委員
山本千代子	民生・児童委員
影山 昭夫	元民生・児童委員

氏 名	所 属
原 直彦	元民生・児童委員
松友 了	元民生・児童委員
坂本喜久子	元民生・児童委員
白井 節子	民生・児童委員 (～R4. 1. 31)
大濱 夏	民生・児童委員
斉藤 順法	民生・児童委員
大戸 光麿	元民生・児童委員
蓑和久美子	民生・児童委員
寺嶋 文代	元民生・児童委員
吉川 祐子	民生・児童委員
渡辺笑美代	民生・児童委員
井上たき子	民生・児童委員
田中 明美	元民生・児童委員
田中美登里	民生・児童委員
前出 禎造	民生・児童委員
和地 孝三	民生・児童委員
植田 和秀	民生・児童委員
高波 辰男	民生・児童委員
宮田萬利子	民生・児童委員
岩澤美代子	民生・児童委員
岡田 忍	民生・児童委員
小澤 達代	元民生・児童委員
鈴木 恵子	民生・児童委員
阿部 公昭	民生・児童委員
廣松 千晶	主任児童委員
小林 智子	主任児童委員
星 和子	元民生・児童委員
平岡 是昭	民生・児童委員
阿部 恵子	民生・児童委員
森田 敏明	民生・児童委員
浜本恵美子	民生・児童委員
尾崎喜代江	民生・児童委員
石川 眞澄	民生・児童委員
岩崎 文子	民生・児童委員

氏 名	所 属
笠原三千代	元民生・児童委員
内藤 利子	元民生・児童委員
三ツ木静江	元民生・児童委員
堀田 和重	民生・児童委員
野村 希	民生・児童委員
田中 雅男	民生・児童委員
杉浦 真子	民生・児童委員
高嶺 和子	民生・児童委員
小塚 文子	民生・児童委員
小野 政雄	民生・児童委員
黒川由紀子	民生・児童委員
高塚たか子	民生・児童委員
寺内 理恵	民生・児童委員
榎戸 敏雄	民生・児童委員
清水智恵子	民生・児童委員
鈴木 雅大	民生・児童委員
村原 町子	民生・児童委員
金子 千佳	主任児童委員
神田佐和子	民生・児童委員
尾崎 周一	民生・児童委員

氏 名	所 属
岡田 清美	元民生・児童委員
鈴木 汎子	民生・児童委員
池谷 敏子	民生・児童委員
田中久美子	北多摩東地区保護司会 国分寺分区
田中 征朗	本町・南町連合自治会
山田 正則	民生・児童委員
丹下 美幸	民生・児童委員
金子 健一	元主任児童委員
田中 久男	元民生・児童委員
山田ユリ子	民生・児童委員
森 きよみ	民生・児童委員
天野 徹	民生・児童委員
小山 直子	民生・児童委員
宮尾 康子	民生・児童委員
山口 悦子	民生・児童委員
山内 信也	民生・児童委員
佐藤 より	主任児童委員
野田智恵子	民生・児童委員
野中 直子	民生・児童委員

任期：令和２年４月１日～令和４年３月３１日

《ボランティア活動センター運営委員会 委員名簿》

No.	氏 名	所 属 団 体	区 分	
1	枝見 太朗	一般財団法人 富士福祉事業団	1	◎
2	龍神 瑞穂	特定非営利活動法人 まちづくりサポート国分寺	2	
3	本多 勇	国分寺社会福祉士会		
4	佐々木美知子	一般社団法人 一粒福祉会 デイオアシス まほろば		
5	佐藤 留美 (～4月)	特定非営利活動法人 NPO birth	3	
	中村 孝司 (5月～)	都率武蔵国分寺公園サービスセンター		
6	八橋 宏	(社福) ななえの里(国分寺障害者施設お仕事ネットワーク)		○
7	川名 珠恵 (～11月)	東京経済大学ボランティアサークル「Clover」		
	前田 萌花 (～11月)			
	吉原 麻衣 (～11月)			
	木村 風沙 (12月～)			
	蔵田みのり (12月～)			
8	篠原 のぞみ	イラストレーター		
9	佐伯 大太	多摩信用金庫 国分寺支店	4	
10	安東 周二郎	国分寺青年会議所		
11	大山 純子	一般財団法人 国分寺市健康福祉サービス協会		
12	齋藤 弘典	訪問看護 ことり		
13	杉田 直木	イエノウエノカフェ		
14	小島 広子	国分寺市 市民生活部 協働コミュニティ課	5	
14	熊谷 紀良	東京ボランティア・市民活動センター	6	
15	飯沼 克美	社会福祉法人 国分寺市社会福祉協議会		

※任期：令和2年4月1日～令和4年3月31日

※敬称略。◎は委員長、○は副委員長。

※区分は、下記「区分表」を参照。

(区分表)

番号	区分	番号	区分
1	学識経験者	4	まちづくりに関心を有する団体・企業
2	ボランティア活動センター登録団体	5	関係行政機関
3	ボランティア・市民活動関係者及びNPO関係者	6	社会福祉協議会

《権利擁護センターこくぶんじ運営委員名簿》

(順不同・敬称略)

No.	氏 名	選出区分	所属
1	足立 剛	弁護士	武蔵国分寺法律事務所
2	藤田 英親	医師	国分寺すずかけ心療クリニック (公益社団法人 国分寺市医師会)
3	真坂 武	司法書士	公益社団法人 成年後見センターリーガルサポート東京支部
4	永吉 久美	社会福祉士	公益社団法人 東京社会福祉士会
5	山田 正則	民生・児童委員	国分寺市民生委員・児童委員協議会
6	川口真理子	行政関係者	国分寺市福祉部高齢福祉課
7	渡部 納	行政関係者	国分寺市健康部地域共生推進課
8	阿部 由美	障害者団体	NPO 法人国分寺市手をつなぐ親の会
9	川井 誉久 (～令和3年3月31日)	社協関係者	東京都社会福祉協議会
	森 純一 (令和3年4月1日～)		
10	二階堂 寛	社協関係者	国分寺市社会福祉協議会 理事
オブザーバー	伊達 俊二	弁護士	国分寺市社会福祉協議会 顧問弁護士

任期：令和2年4月1日～令和4年3月31日

中核機関設置に伴い、下記の運営委員を増員した。

No.	氏 名	選出区分	所属
1	小林 亜紀	行政関係者	国分寺市福祉部障害福祉課
2	高須 涼	行政関係者	国分寺市福祉部生活福祉課
3	遠山 直子	福祉関係団体	認知症の人を支える家族の会「きさらぎ会」
4	毛塚 和英	福祉関係団体	NPO 法人成年後見ウィル
5	林 博行	金融機関	国分寺東恋ヶ窪四郵便局

任期：令和4年3月10日～令和4年3月31日

《第 4 期国分寺市地域福祉活動計画策定委員会 委員名簿》

No.	氏名	所属	選出区分	備考
1	熊田 博喜	武蔵野大学	学識経験者	◎
2	石川 眞澄	国分寺市民生委員・児童委員協議会	福祉関係者	
3	銀川 紀子	障害者基幹相談支援センター		
4	石坂 藍	地域包括支援センター		
5	山本 俊治	市民後見人		
6	藤原 和彦	登録型生活支援員		
7	大山 純子	ボランティア活動センターこくぶんじ運営委員会		
8	足立 剛	権利擁護センターこくぶんじ運営委員会		
9	坂田 雄一	自治会・町内会	市民・ボランティア	
10	野口 誠一	国分寺市老人クラブ連合会		
11	本多 勇	国分寺社会福祉士会		○
12	杉田 直木	ボランティア		
13	渡部 納	国分寺市健康部 地域共生推進課 地域づくり担当	行政関係	
14	高橋 紘之	社会福祉法人 東京都社会福祉協議会	社協関係	
15	織戸小百合	社会福祉法人 国分寺市社会福祉協議会		

任期：令和 2 年 4 月 1 日～要綱「第 2 条に定める報告の日」まで

※敬称略。◎は委員長、○は副委員長。

《東京都共同募金会国分寺地区協力会 第10期 理事・監事名簿》

No.	役職	氏名	所属	選出 区分	配分推せ ん委員会
1	会長	星野 亮雅	社会福祉法人 国分寺市社会福祉協議会	5	◎
2	副会長	小泉 清	戸倉自治会	1	○
3	副会長	渡邊 幹夫	国分寺市老人クラブ連合会	3	
4	副会長	井口 朗	東京国分寺ロータリークラブ	2	
5	常務理事	野口 進	社会福祉法人 国分寺市社会福祉協議会	5	□
6	理事	石井 一雄	東元町一丁目自治会	1	
7	理事	本多 隆	元町自治会	1	
8	理事	新藤 圭一	内藤自治会	1	
9	理事	櫻井 幹三	高木町自治会	1	□
10	理事	八木 弘一	光町北部自治会	1	
11	理事	小澤 弘	西町中藤町会	1	□
12	理事	佐藤 和男	恋ヶ窪自治会連合会	1	
13	理事	初川 進一郎	本多連合町会	1	
14	理事	内藤 孝雄	国分寺市民生委員・児童委員協議会	2	
15	理事	川島 政義	東京国分寺ライオンズクラブ	2	
16	理事	高橋 智成	国分寺市商工会	2	□
17	理事	高田 キヨ子	国際ソロプチミスト国分寺	2	
18	理事	須崎 一	国分寺市軟式野球連盟少年の部	2	
19	理事	花田 茂	国分寺市教育委員会	4	
20	監事	森田 林三	社会福祉法人 国分寺市社会福祉協議会	5	□
21	監事	栗原 洋	国分寺市健康部 地域共生推進課	4	

任期：令和2年4月1日～令和4年3月31日

※敬称略。選出区分は、下記「選出区分表」を参照。

※配分推せん委員会：◎は委員長、○は副委員長、□は委員。

(選出区分表)

番号	区分	番号	区分
1	自治会町内会	4	行政関係
2	社会福祉推進団体	5	社会福祉協議会
3	福祉施設・団体		

《ふれあい募金箱設置協力店一覧》

(順不同・敬称略)

No.	協 力 店 名	No.	協 力 店 名
1	らくだデイサービス	2	株式会社 ブックセンターいとう 国分寺店
3	山水堂	4	国分寺泉郵便局
5	アマネシ酒店	6	有限会社 鳥芳
7	おだいに薬局 ハート店	8	季樂
9	国分寺本町郵便局	10	三多摩医療生活協同組合
11	シンカイ写真館	12	国分寺本多郵便局
13	特別養護老人ホーム にしき苑	14	国分寺東恋ヶ窪四郵便局
15	東京むさし農業協同組合 国分寺支店	16	東京むさし農業協同組合国分寺ファーマーズ・マーケット
17	社会福祉法人ななえの里 ともしび工房	18	ラスベガス 国分寺店
19	麵処 更科	20	特定非営利活動法人 暖家 グループホームとくら
21	特定非営利活動法人 国分寺市手をつなぐ親の会	22	社会福祉法人 けやきの杜 希望園
23	＼ショップ 日吉店	24	国分寺内藤郵便局
25	国分寺富士本郵便局	26	浜木綿
27	国立駅北口郵便局	28	公益財団法人 鉄道総合技術研究所
29	国分寺光郵便局	30	国分寺西町郵便局
31	特定非営利活動法人ワーカーズコープ (国分寺市立福祉センター)	32	いなげや ina21 国分寺西恋ヶ窪店
33	多摩信用金庫 恋ヶ窪支店	34	高島屋 原田酒店
35	日産東京販売 株式会社 国分寺店	36	イエノウエノカフェ
37	戸倉工業 株式会社	38	日本料理 天松
39	カフェといろいろ びより	40	美容室 FRERE
41	有限会社 鈴木栄太郎商店	42	社会福祉法人 万葉の里 KOCO・ジャム
43	ナイトウ果樹園	44	地域生活支援センター プラッツ
45	行政書士 石井法務事務所	46	イエノシタノパール
47	多根果実店	48	お料理と自家製米 祝い家
49	餅や蔵王	50	権利擁護センターこくぶんじ
51	ボランティア活動センターこくぶんじ	52	国分寺市社会福祉協議会 事務局

《自動販売機設置一覧》

設置場所	所在地	台数
ボランティア活動センターこくぶんじ	東元町 3 丁目	1 台
武蔵国分寺	西元町 1 丁目	2 台
アワーズ	東恋ヶ窪 2 丁目	1 台
あじさい苑	東恋ヶ窪 4 丁目	1 台
戸倉第 2 テニスコート	戸倉 2 丁目	1 台

【令和３年度車いすステーション一覧】

※印は、新規登録ステーション

No.	ステーション名	町 名
1	すぎもと米店	東元町
2	訪問介護 ことり	
3	もとまち公民館	
4	リハセンターにんじん・健康の駅	西元町
5	らくだ デイサービス	南 町
6	地域生活支援センター プラッツ	
7	日之出屋寝具店	
8	本町・南町地域センター	
9	深田記念館	本 町
10	イエノウエノカフェ	
11	たけむら整形外科	
12	ケア・センターやわらぎ国分寺	
13	三多摩医療生活協同組合 国分寺診療所	
14	行政書士 石井法務事務所	本 多
15	医療法人社団 清浩会 杉山歯科医院	
16	プライム ふく福	
17	本多三丁目北町内会１（島森宅）	
18	有限会社 アワーズ	東恋ヶ窪
19	社会福祉法人 浴光会 あじさい苑	
20	坂本宅	
21	国分寺東恋ヶ窪四郵便局	
22	北の原地域センター	
23	セブン・イレブン西国分寺駅前店	泉 町
24	アマネシ酒店	
25	国分寺市介護老人保健施設 すこやか	
26	有限会社 宮寺酒店	西恋ヶ窪
27	特定非営利活動法人 すまいる	
28	ヘアーサロン タケザワ ※	
29	社会福祉法人 万葉の里 KOCO・ジャム	東戸倉
30	特定非営利活動法人 暖家	
31	社会福祉法人 けやきの杜 小規模多機能むさし	戸 倉
32	社会福祉法人 幹福社会 国分寺事業部 ヘルプ協会国分寺	日吉町
33	権利擁護センターこくぶんじ	
34	特定非営利活動法人 桔梗の会	
35	クラブかたつむり	
36	ナイトウ果樹園	内 藤

37	一般社団法人 一粒福社会 デイオアシスまほろば	富士本
38	鶴田宅	新 町
39	新町地区連合自治防災会（小林宅）	
40	曹洞宗 妙法寺	北 町
41	デイサービス カーム・なみき	並木町
42	特定非営利活動法人 国分寺ハンディキャプ運営委員会	
43	放課後デイサービス 第2ルーチェ	光 町
44	高島屋 原田酒店	高木町
45	織田島酒店	
46	にしまち歯科	西 町
47	けやき台分譲団地管理組合	
48	西町弁天町内会（宮下宅 元 グリコ牛乳販売店）	

【令和3年度登録サロン一覧】

親子：2サロン 高齢：8サロン（うち体操：4サロン） 計10サロン

種別	サロン名	実施地区	種別	サロン名	実施地区
親 子	一般社団法人（非営利型） 小さな森Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ	東元町他	高 齢	ひまわり	東元町他
	プレイセンターピカソ	北町		ひょうたん島サロン	本多
高齢者 （体操）	いきいきJ・Bクラブ	泉町		いきいきサークル	北町
	鷹の台グループ	北町		認知症の人を支える 家族の会「きさらぎ会」	泉町他
	フォローアップNo.1	泉町			
	南町1丁目グループ	南町			

【令和3年度 登録団体一覧】（順不同）

※印は新規登録団体

【障害児者関係】		【子ども関係】	
1	音訳グループやまばと	30	おはなしの会「でんでんだいこ」
2	拡大写本こくぶんじ	31	ガールスカウト東京都第97団
3	国分寺あゆみ会	32	コアラッコ・親子ひろばサポート国分寺
4	国分寺子どもクラブ	33	国分寺市青少年育成南地区委員会 ※
5	国分寺市障害者福祉を進める会	34	東京学芸大学地域子ども会 活動サークル むぎのこ 国分寺班
6	国分寺市聴覚障害者協会	35	特定非営利活動法人 国分寺市にふるさとをつくる会
7	国分寺障害者団体連絡協議会	36	ニコトコ製作所
8	国分寺難病の会	37	ふらっと ばれっと
9	社会福祉法人 東京聴覚障害者福祉事業 協会 クラブかたつむり	38	雪どけ
10	社会福祉法人 はらからの家福祉会	39	なないろ舎
11	手話サークル国分寺	40	ママも私も楽しむ親子ひろば まちのこ ※
12	特定非営利活動法人 Ohana	41	どリーむさぼーとLABO ※
13	特定非営利活動法人 国分寺市手をつなく親の会	42	国分寺の不登校を考える会 ※
14	特定非営利活動法人 国分寺ハンディキャップ運営委員会	【環境関係】	
15	特定非営利活動法人 視覚障がい者ネットワークコトリナ	43	美しい用水の会
16	特定非営利活動法人 ひょうたん島	44	姿見の池ホタルの会
17	ブリンデンテニスクラブ	45	都市緑化を考える会
【高齢者関係】		46	廃棄物減量を推進する会（ハイキー）
18	一般社団法人 日本スポーツウエルネス 吹矢協会 国分寺支部	47	ミズモリ団
19	一般社団法人 一粒福祉会 デリオアシスマほろば	48	緑と自然を育てる会
20	共益東長寿会	49	野川源流みどりの会 ※
21	傾聴ボランティアグループ かたらい		
22	国分寺市寿奉仕団		
23	高木長寿会		
24	特定非営利活動法人 介護サポーターズ国分寺		
25	特定非営利活動法人 すまいる		
26	東元町明寿会		
27	富士本一三三会		
28	老人クラブ 友愛会		
29	国分寺生きがいクラブ東南会 ※		

【まちづくり・防災関係】		【趣味・特技・IT関係】	
50	「たまりば」の会	67	OH! ジーンズ
51	かたぐるまの会	68	オパール料理同好会
52	北町公園をみまもる会	69	国分寺語りの会
53	国分寺市北町地域センター利用者協議会	70	国分寺市スポーツウエルネス吹矢協会
54	国分寺市西町プラザ利用者協議会	71	ハーモニカ同好会「ふくの会」
55	国分寺市もとまち地域センター利用者協議会	72	光パソコンの会
56	ここねっとナイン	73	ペーパークラフトの会
57	地域つながり協力隊	74	本町健康マージャン友の会
58	特定非営利活動法人 まちづくりサポート国分寺	75	マジックサークル木曜会
59	特定非営利活動法人 ワークス風ぐるま	76	もとまち書道会
60	内藤・日吉地域連合防災会	【その他】	
61	日吉町町内会	77	国分寺赤米会
62	防災まちづくり 27 会	78	国分寺市赤十字奉仕団
63	本多連合町会	79	国分寺社会福祉士会
64	防災推進の街づくり仲間の会	80	国分寺文化財合愛護の会
65	医師焼き芋 ※	81	特定非営利活動法人 成年後見ウィル
66	こくぶんじかん編集室 ※	82	特定非営利活動法人 日本セラピスト普及協会
		83	認定特定非営利活動法人 東京多摩いのちの電話
		84	ははがよむ
		85	みんなで歩こう会

令和 3 年度 会員会費増強運動実施状況

会 員 区 分	令和 3 年度実績			
	会員数 (人)	前年比 (人)	会費金額 (円)	前年比 (円)
個 人 会 員	2, 040	△673	1, 026, 600	△332, 950
個 人 賛 助 会 員	491	△183	584, 601	△167, 599
個 人 特 別 会 員	60	4	410, 000	15, 000
団 体 会 員	41	△2	320, 000	6, 000
法 人 会 員	52	△ 1	556, 000	△16, 000
福祉特別功労会員	4	△2	585, 000	△175, 000
計	2, 688	△857	3, 482, 201	△670, 549

寄 付 者	10, 644	1, 348	1, 169, 000	218, 899
合 計	13, 332	491	4, 651, 201	△451, 650

年度別会員数および会費状況

年 度	会員数 (人)	会費金額 (円)	比較増減 (円)
昭和 41 年度	1, 305	1, 063, 300	
昭和 50 年度	4, 687	4, 501, 030	2, 130, 280 /5 年
昭和 55 年度	10, 365	8, 778, 079	4, 277, 049 /5 年
昭和 60 年度	12, 466	9, 768, 098	990, 019 /5 年
平成 2 年度	10, 561	10, 141, 179	373, 081 /5 年
平成 7 年度	12, 535	12, 824, 370	2, 683, 191 /5 年
平成 12 年度	11, 128	11, 261, 396	△1, 562, 974 /5 年
平成 17 年度	9, 821	9, 339, 751	△1, 921, 645 /5 年
平成 22 年度	8, 354	6, 765, 175	△2, 574, 576 /5 年
平成 27 年度	7, 462	6, 361, 474	△403, 701 /5 年
平成 28 年度	5, 784	5, 489, 100	△187, 700
平成 29 年度	5, 854	5, 435, 450	△53, 650
平成 30 年度	5, 340	5, 212, 886	△222, 564
平成 31 年度	5, 196	5, 194, 200	△18, 686
令和 2 年度	3, 545	4, 152, 750	△1, 041, 450
令和 3 年度	2, 688	3, 482, 201	△670, 549

令和３年度社協会員会費、共同募金、歳末たすけあい自治会・町内会別実績

(単位 円)

自治会・町内会名	社協会員会費	赤い羽根 共同募金	歳末たすけあい 地域福祉活動募金
東元町一丁目自治会	—	10,000	—
元町自治会	308,700	310,451	314,405
元町親交会	56,100	52,000	55,600
東急住宅自治会	11,000	19,500	17,600
西元町二丁目町会	10,000	10,000	10,000
黒鐘自治会	30,000	30,000	30,000
南町一丁目自治会	20,000	20,000	20,000
南町二丁目町会	50,000	65,000	65,000
南町三丁目花沢台町会	31,000	37,400	35,300
本町一・二丁目東町会	34,200	46,500	47,000
本町二丁目仲町会	17,000	17,000	17,000
本町二丁目北町会	26,200	27,700	27,000
本町三丁目東町会	—	10,000	10,000
本町三四自治会	30,000	—	—
本町四丁目町会	30,000	30,000	30,000
都営国分寺本町四丁目アパート花沢自治会	—	—	8,000
本多一丁目東町内会	29,700	29,700	33,800
本多一丁目西町内会	19,600	19,500	20,500
本多二丁目町内会	47,800	49,900	53,300
本多三丁目南町内会	46,200	45,300	50,700
本多三丁目北町内会	77,500	85,200	91,510
本多四丁目東町内会	52,300	56,900	55,400
本多四丁目西町内会	73,300	89,000	83,500
本多五丁目東町内会	118,300	106,900	106,000
本多五丁目西町内会	30,000	30,000	40,000
ニュー国分寺ハイツ自治会	10,000	8,000	8,000
泉町大和会	20,000	10,000	20,000
東松風園東一組	10,000	5,000	5,000
東松風園中一組	10,500	9,500	10,500
東松風園中二組	9,500	—	—
東松風園西三組	—	—	2,000
押切間和光会	10,000	10,000	10,000
若松会	14,500	8,700	8,700
泉町親交会	5,000	10,000	10,000

自治会・町内会名	社協会員会費	赤い羽根 共同募金	歳末たすけあい 地域福祉活動募金
泉町西自治会	13,000	10,000	43,800
泉町三丁目親和会	20,100	27,800	29,800
さつき会	8,500	12,500	10,000
泉町三丁目いずみ自治会	14,000	6,100	10,000
西国分寺史跡通り住宅管理組合	14,500	21,500	22,000
若葉自治会	—	15,000	15,000
東恋ヶ窪三丁目自治会	10,000	10,000	10,000
東恋ヶ窪六丁目自治会	50,700	50,550	57,200
泉山自治会	10,000	10,000	—
西国分寺北口自治会	10,000	10,000	10,000
西恋ヶ窪一丁目自治会	10,000	10,000	10,000
西恋ヶ窪二丁目自治会	20,000	20,000	20,000
西恋ヶ窪三丁目自治会	—	10,000	10,000
西恋ヶ窪四丁目自治会	46,600	54,100	58,600
日吉町町内会	3,000	—	—
武蔵台自治会	3,000	29,000	27,500
日吉町新和会	5,000	5,000	5,000
日吉町二丁目自治会	27,900	23,100	45,500
内藤自治会	50,000	50,000	353,233
内藤睦会	20,000	20,000	20,000
内藤みどり会	—	5,000	6,000
内藤二丁目自治会	—	—	14,000
内藤一丁目第3都営アパート自治会	6,500	—	—
戸倉自治会	250,000	100,000	300,000
平和台自治会	4,200	—	5,900
岸自治会	—	4,500	—
西の原自治会	39,500	27,900	—
富士本グリーンの会	3,000	3,000	3,000
富士本一丁目自治会	20,000	20,000	20,000
富士本三丁目自治会	45,000	45,000	—
富士本三丁目都営第2アパート自治会	3,000	3,000	3,000
JR光町アパート自治会	10,000	10,000	10,000
光町南部自治会	100,000	—	108,871
光町北部自治会	50,000	50,000	50,000
みやま会	4,500	6,500	6,600
西町友和会	3,000	3,000	3,000

自治会・町内会名	社協会員会費	赤い羽根 共同募金	歳末たすけあい 地域福祉活動募金
くぬぎ会	3,000	—	—
中藤南会	3,000	5,000	10,000
国立団地協議会	8,000	8,000	5,000
若草会	10,000	5,000	10,000
三中裏自治会	—	2,500	2,500
けやき台分譲団地管理組合	23,901	24,700	31,500
西町弁天町内会	50,000	20,000	129,918
西町中藤町会	113,500	30,000	158,100
都営国分寺西町五丁目アパート	—	15,000	—
西町さくら会	2,700	4,100	4,000
高木町自治会	70,000	50,000	225,100
新町あけぼの会	8,000	8,000	8,000
新町はづき自治会	15,000	10,000	10,000
新町すみれ自治会	16,200	8,100	8,100
共益新町自治会	52,400	65,500	59,450
新町3丁目自治会	30,000	30,000	30,000
新町3丁目親睦会	24,600	26,300	27,300
鷹の台団地国分寺自治会	—	5,000	5,000
北町四つ葉会	6,500	2,000	7,000
並木町二丁目さつき会	2,500	3,500	4,000
並木町三丁目西部自治会	20,000	20,000	20,000
合 計	2,572,701 (79 団体)	2,274,401 (81 団体)	3,338,787 (80 団体)

社会福祉法人 国分寺市社会福祉協議会

令和 3 年度 事業報告書

発 行

社会福祉法人 国分寺市社会福祉協議会

〒185-0003

東京都国分寺市戸倉 4-14 国分寺市立福祉センター内

電 話 (042) 324-8311 F A X (042) 324-8722